

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	2012年8月27日から2027年5月17日までです。		
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券を中心に、他、転換社債（C/B）等に実質的に投資を行い、投資信託財産の安定した収益の確保と着実な成長を目指して運用を行います。		
主要投資対象	為替ヘッジあり	<ul style="list-style-type: none"> ・アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用） ・シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドアジアCB（Cクラス（米ドル建て）） ※実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指します。	
	為替ヘッジなし	<ul style="list-style-type: none"> ・アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用） ・シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドアジアCB（Cクラス（米ドル建て）） ※実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）／アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）の受益証券への投資を通じて、アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。	
	シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドアジアCB（Cクラス（米ドル建て））	ファンドの資産のうち少なくとも3分の2以上は、アジア（除く日本）企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）を主要投資対象とします。	
投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。		
分配方針	毎月17日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。		

運用報告書（全体版）

アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型） （為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

第130期（決算日 2023年6月19日） 第133期（決算日 2023年9月19日）
 第131期（決算日 2023年7月18日） 第134期（決算日 2023年10月17日）
 第132期（決算日 2023年8月17日） 第135期（決算日 2023年11月17日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
 皆様の「アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）」は、2023年11月17日に第135期決算を迎えましたので、過去6ヵ月間（第130期～第135期）の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

SBI 岡三アセットマネジメント

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社投信営業部へ

フリーダイヤル ☎ 0120-048-214（営業日の9:00～17:00）

お取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

[ホームページ]

<https://www.sbiokasan-am.co.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

※岡三アセットマネジメント株式会社は2023年7月1日をもってSBI岡三アセットマネジメント株式会社へ商号を変更いたしました。

【為替ヘッジあり】

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て] (参考指数)	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用) 組入比率	クレディ・スイス・アジアCBファンド (円ヘッジクラス) 組入比率	シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド-アジアCB (Cクラス) (米ドル建て) 組入比率	純資産総額	
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率						期中 騰落率
106期(2021年6月17日)	円 7,044	円 40	% 0.2	ポイント 316.060	% △ 0.6	% 85.6	% 12.5	% —	百万円 1,048
107期(2021年7月19日)	7,015	40	0.2	315.783	△ 0.1	86.0	12.9	—	1,037
108期(2021年8月17日)	6,884	40	△1.3	308.193	△ 2.4	85.1	11.6	—	998
109期(2021年9月17日)	6,781	40	△0.9	298.979	△ 3.0	85.5	11.6	—	982
110期(2021年10月18日)	6,338	40	△5.9	275.828	△ 7.7	86.0	7.4	4.8	906
111期(2021年11月17日)	6,243	40	△0.9	275.385	△ 0.2	86.6	—	10.5	881
112期(2021年12月17日)	6,178	40	△0.4	272.254	△ 1.1	82.8	—	9.8	916
113期(2022年1月17日)	5,908	40	△3.7	254.125	△ 6.7	85.1	—	11.3	885
114期(2022年2月17日)	5,861	40	△0.1	254.927	0.3	85.9	—	11.4	880
115期(2022年3月17日)	5,282	20	△9.5	221.637	△13.1	84.7	—	12.3	822
116期(2022年4月18日)	5,676	20	7.8	242.157	9.3	85.8	—	11.9	874
117期(2022年5月17日)	5,506	20	△2.6	234.086	△ 3.3	85.8	—	11.5	845
118期(2022年6月17日)	5,401	20	△1.5	228.567	△ 2.4	85.8	—	11.3	804
119期(2022年7月19日)	5,028	20	△6.5	208.408	△ 8.8	84.7	—	11.8	774
120期(2022年8月17日)	5,119	20	2.2	217.235	4.2	86.2	—	11.5	762
121期(2022年9月20日)	5,133	20	0.7	218.966	0.8	85.4	—	11.7	789
122期(2022年10月17日)	4,846	20	△5.2	200.938	△ 8.2	84.9	—	11.6	758
123期(2022年11月17日)	4,827	20	0.0	206.495	2.8	85.8	—	11.0	770
124期(2022年12月19日)	5,077	20	5.6	230.571	11.7	86.8	—	10.4	815
125期(2023年1月17日)	5,255	20	3.9	246.087	6.7	88.6	—	10.7	825
126期(2023年2月17日)	5,220	20	△0.3	247.500	0.6	86.6	—	11.1	826
127期(2023年3月17日)	5,093	20	△2.0	242.916	△ 1.9	85.7	—	11.2	801
128期(2023年4月17日)	5,082	20	0.2	242.199	△ 0.3	85.8	—	11.7	795
129期(2023年5月17日)	4,846	20	△4.3	231.299	△ 4.5	85.4	—	12.5	741
130期(2023年6月19日)	4,916	20	1.9	237.247	2.6	86.4	—	11.5	777
131期(2023年7月18日)	4,762	20	△2.7	231.398	△ 2.5	86.0	—	11.5	734
132期(2023年8月17日)	4,521	20	△4.6	223.282	△ 3.5	85.1	—	11.7	675
133期(2023年9月19日)	4,492	20	△0.2	224.600	0.6	85.0	—	11.6	670
134期(2023年10月17日)	4,412	20	△1.3	222.065	△ 1.1	85.6	—	11.6	668
135期(2023年11月17日)	4,446	20	1.2	226.016	1.8	86.1	—	11.5	661

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]は、当該日前営業日の現地終値です。

(注) 「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)」、「クレディ・スイス・アジアCBファンド (円ヘッジクラス) (2021年10月21日まで)」、「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド-アジアCB (Cクラス (米ドル建て)) (2021年10月18日より)」の組入比率は、当ファンドの純資産総額に対する比率です。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]		アジア・ハイ・イールド 債券ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用) 組 入 比 率		シュローダー・ インターナショナル・ セレクション・ ファンドーアジアCB (Cクラス[米ドル建て]) 組 入 比 率	
		円	騰落率	(参考指数)	騰落率	%	%	%	%
第130期	(期 首) 2023年 5月17日	4,846	—	231.299	—	85.4	12.5		
	5月末	4,787	△1.2	229.100	△1.0	86.1	11.6		
	(期 末) 2023年 6月19日	4,936	1.9	237.247	2.6	86.4	11.5		
第131期	(期 首) 2023年 6月19日	4,916	—	237.247	—	86.4	11.5		
	6月末	4,842	△1.5	234.414	△1.2	86.6	12.0		
	(期 末) 2023年 7月18日	4,782	△2.7	231.398	△2.5	86.0	11.5		
第132期	(期 首) 2023年 7月18日	4,762	—	231.398	—	86.0	11.5		
	7月末	4,734	△0.6	230.240	△0.5	85.8	11.8		
	(期 末) 2023年 8月17日	4,541	△4.6	223.282	△3.5	85.1	11.7		
第133期	(期 首) 2023年 8月17日	4,521	—	223.282	—	85.1	11.7		
	8月末	4,479	△0.9	220.442	△1.3	84.8	11.9		
	(期 末) 2023年 9月19日	4,512	△0.2	224.600	0.6	85.0	11.6		
第134期	(期 首) 2023年 9月19日	4,492	—	224.600	—	85.0	11.6		
	9月末	4,444	△1.1	222.512	△0.9	85.1	11.7		
	(期 末) 2023年10月17日	4,432	△1.3	222.065	△1.1	85.6	11.6		
第135期	(期 首) 2023年10月17日	4,412	—	222.065	—	85.6	11.6		
	10月末	4,366	△1.0	220.094	△0.9	85.7	11.5		
	(期 末) 2023年11月17日	4,466	1.2	226.016	1.8	86.1	11.5		

(注) 期末基準価額は1万口当たり分配金(税引前)込み、騰落率は期首比。

【為替ヘッジなし】

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index Corporate Index [円換算後] (参考指数)	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用) 組入比率	クレディ・スイス・アジアCBファンド (ヘッジなしクラス) 組入比率	シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド-アジアCB (Cクラス) (米ドル建て) 組入比率	純資産額	
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率						期中 騰落率
106期(2021年6月17日)	円 7,515	円 40	% 1.4	ポイント 35,016.29	% 0.7	% 86.6	% 12.7	% —	百万円 12,902
107期(2021年7月19日)	7,432	40	△ 0.6	34,698.28	△ 0.9	86.0	12.7	—	12,484
108期(2021年8月17日)	7,249	40	△ 1.9	33,663.97	△ 3.0	85.3	12.3	—	12,104
109期(2021年9月17日)	7,181	40	△ 0.4	32,830.84	△ 2.5	85.3	12.5	—	11,806
110期(2021年10月18日)	6,995	40	△ 2.0	31,518.83	△ 4.0	86.0	8.3	5.0	11,328
111期(2021年11月17日)	6,934	40	△ 0.3	31,633.44	0.4	86.3	—	10.4	11,006
112期(2021年12月17日)	6,805	40	△ 1.3	31,001.61	△ 2.0	86.4	—	10.4	10,681
113期(2022年1月17日)	6,541	40	△ 3.3	29,056.68	△ 6.3	85.6	—	11.4	10,192
114期(2022年2月17日)	6,559	40	0.9	29,438.96	1.3	86.5	—	11.5	10,076
115期(2022年3月17日)	6,094	20	△ 6.8	26,372.53	△ 10.4	85.7	—	11.8	9,114
116期(2022年4月18日)	6,945	20	14.3	30,676.39	16.3	86.0	—	11.5	10,240
117期(2022年5月17日)	6,893	20	△ 0.5	30,265.02	△ 1.3	86.4	—	11.6	9,702
118期(2022年6月17日)	6,968	20	1.4	30,451.93	0.6	86.3	—	11.5	9,558
119期(2022年7月19日)	6,755	20	△ 2.8	28,812.45	△ 5.4	85.2	—	11.6	9,272
120期(2022年8月17日)	6,711	20	△ 0.4	29,176.87	1.3	85.7	—	11.2	9,263
121期(2022年9月20日)	7,185	20	7.4	31,373.49	7.5	85.9	—	11.4	10,041
122期(2022年10月17日)	7,055	20	△ 1.5	29,861.35	△ 4.8	85.2	—	11.4	9,775
123期(2022年11月17日)	6,669	20	△ 5.2	28,810.20	△ 3.5	85.8	—	11.4	9,371
124期(2022年12月19日)	6,918	20	4.0	31,408.37	9.0	86.5	—	11.3	9,512
125期(2023年1月17日)	6,811	20	△ 1.3	31,612.32	0.6	86.2	—	11.3	9,269
126期(2023年2月17日)	7,108	20	4.7	33,264.01	5.2	86.7	—	11.4	9,540
127期(2023年3月17日)	6,924	20	△ 2.3	32,438.94	△ 2.5	86.1	—	11.6	9,211
128期(2023年4月17日)	6,963	20	0.9	32,427.98	△ 0.0	85.4	—	12.0	9,210
129期(2023年5月17日)	6,812	20	△ 1.9	31,569.95	△ 2.6	85.6	—	12.1	8,876
130期(2023年6月19日)	7,222	20	6.3	33,681.93	6.7	85.8	—	12.1	9,313
131期(2023年7月18日)	6,895	20	△ 4.3	32,136.54	△ 4.6	85.7	—	11.7	8,679
132期(2023年8月17日)	6,935	20	0.9	32,708.59	1.8	85.3	—	11.5	8,735
133期(2023年9月19日)	6,994	20	1.1	33,180.22	1.4	85.6	—	11.5	8,722
134期(2023年10月17日)	6,994	20	0.3	33,218.67	0.1	85.8	—	11.6	8,543
135期(2023年11月17日)	7,148	20	2.5	34,074.17	2.6	86.0	—	11.6	8,502

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]は、当該日前営業日の現地終値に為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて当社が算出しています。

(注) 「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)」、「クレディ・スイス・アジアCBファンド(ヘッジなしクラス)(2021年10月21日まで)」、「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド-アジアCB(Cクラス(米ドル建て))(2021年10月18日より)」の組入比率は、当ファンドの純資産総額に対する比率です。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]		アジア・ハイ・イールド 債券ファンドF (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用) 組 入 比 率	シュローダー・ インターナショナル・ セレクション・ ファンドーアジアCB (Cクラス(米ドル建て)) 組 入 比 率
		円	騰落率	(参考指数)	騰落率		
第130期	(期 首) 2023年5月17日	円 6,812	% —	ポイント 31,569.95	% —	% 85.6	% 12.1
	5月末	6,901	1.3	32,021.35	1.4	85.6	11.9
	(期 末) 2023年6月19日	7,242	6.3	33,681.93	6.7	85.8	12.1
第131期	(期 首) 2023年6月19日	7,222	—	33,681.93	—	85.8	12.1
	6月末	7,274	0.7	33,987.64	0.9	85.8	12.2
	(期 末) 2023年7月18日	6,915	△4.3	32,136.54	△4.6	85.7	11.7
第132期	(期 首) 2023年7月18日	6,895	—	32,136.54	—	85.7	11.7
	7月末	6,968	1.1	32,456.90	1.0	85.5	11.7
	(期 末) 2023年8月17日	6,955	0.9	32,708.59	1.8	85.3	11.5
第133期	(期 首) 2023年8月17日	6,935	—	32,708.59	—	85.3	11.5
	8月末	6,873	△0.9	32,228.59	△1.5	85.2	11.7
	(期 末) 2023年9月19日	7,014	1.1	33,180.22	1.4	85.6	11.5
第134期	(期 首) 2023年9月19日	6,994	—	33,180.22	—	85.6	11.5
	9月末	7,014	0.3	33,283.36	0.3	86.0	11.4
	(期 末) 2023年10月17日	7,014	0.3	33,218.67	0.1	85.8	11.6
第135期	(期 首) 2023年10月17日	6,994	—	33,218.67	—	85.8	11.6
	10月末	6,934	△0.9	32,906.24	△0.9	86.0	11.6
	(期 末) 2023年11月17日	7,168	2.5	34,074.17	2.6	86.0	11.6

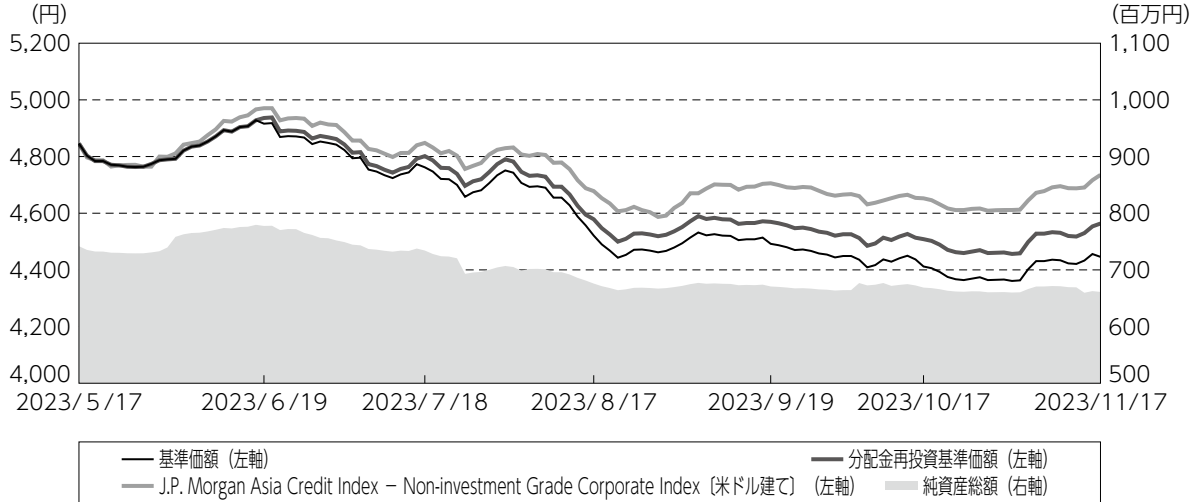
(注) 期末基準価額は1万円当たり分配金(税引前)込み、騰落率は期首比。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

（2023年5月18日～2023年11月17日）

【為替ヘッジあり】



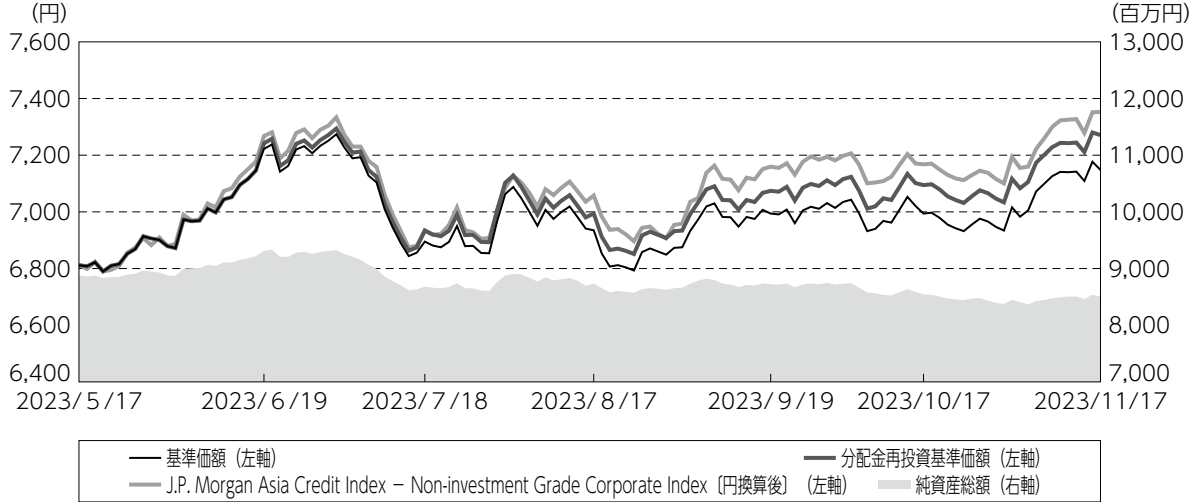
第130期首：4,846円

第135期末：4,446円（既払分配金（税引前）：120円）

騰落率：△5.8%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て] です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首（2023年5月17日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

【為替ヘッジなし】



第130期首：6,812円

第135期末：7,148円（既払分配金（税引前）：120円）

騰落率：6.7%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後] です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首（2023年5月17日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）>

当ファンドの主要投資対象ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

- アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）
 - ・投資対象とした「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）」（マザーファンド）において、保有債券からの利息収入がプラス要因となりました。
- シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））
 - ・情報技術、コミュニケーション・サービスセクターが堅調に推移し、銘柄別ではSK HYNIX INC、BHARTI AIRTEL LTD、LENOVO GROUP LTDなどの組入れがプラス要因となりました。

（主なマイナス要因）

- アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）
 - ・投資対象とした「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）」（マザーファンド）において、保有債券の利回りが上昇し債券価格が下落したことがマイナス要因となりました。
 - ・対円でのドル売りヘッジコストがマイナス要因となりました。
- シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））
 - ・金融、生活必需品セクターが軟調に推移し、銘柄別ではL & F CO LTD、WYNN MACAU LTD、LG CHEM LTDなどの組入れがマイナス要因となりました。

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）>

当ファンドの主要投資対象ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

- アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）
 - ・投資対象とした「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）」（マザーファンド）において、保有債券からの利息収入がプラス要因となりました。
 - ・為替市場で米ドルが対円で上昇したことがプラス要因となりました。
- シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））
 - ・情報技術、コミュニケーション・サービスセクターが堅調に推移し、銘柄別ではSK HYNIX INC、BHARTI AIRTEL LTD、LENOVO GROUP LTDなどの組入れがプラス要因となりました。

（主なマイナス要因）

- アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）
 - ・投資対象とした「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）」（マザーファンド）において、保有債券の利回りが上昇し債券価格が下落したことがマイナス要因となりました。
- シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））
 - ・金融、生活必需品セクターが軟調に推移し、銘柄別ではL & F CO LTD、WYNN MACAU LTD、LG CHEM LTDなどの組入れがマイナス要因となりました。

投資環境

（2023年5月18日～2023年11月17日）

当作成期のアジア ハイ・イールド債券市場は上昇しました。作成期首は米連邦準備制度理事会（FRB）高官による追加利上げを示唆する発言や債務上限問題の協議の難航などを背景に米国債利回りが上昇する中、アジア・ハイ・イールド債券市場は下落して始まりました。2023年5月下旬以降は、米国債利回りが上昇し、中国では経済指標の弱含みや不動産セクターを巡る懸念が高まったものの、中国人民銀行が経済支援策として政策金利を引き下げたことを受けて投資家心理が改善しました。6月中旬以降は、米国債利回りが引き続き上昇する中、中国における不動産開発企業の利払い不履行などが懸念され、アジア・ハイ・イールド債券市場は概ね下落基調で推移しました。しかし、11月に入るとFRBの追加利上げ観測の後退から米国債利回りが急低下した状況下、作成期末にかけてアジア・ハイ・イールド債券市場は上昇しました。

アジアCB市場は上昇しました。2023年5月以降、人工知能（AI）の話題が大きく後押し材料となり、大手ハイテク株を中心にグローバル株式市場が上昇する中、アジアCB市場も堅調に推移しました。しかし、8月以降は、米国債利回り上昇が警戒されたことに加え、中国の景気減速や不動産開発企業の信用問題が懸念されたことから、株式市場の下落にあわせてアジアCB市場も軟調に推移しました。11月に入ると利上げ終了観測が高まり、再び株式市場、アジアCB市場ともに堅調に推移しました。このような中、アジアCB市場については、素材セクターが軟調に推移したものの、情報技術、コミュニケーション・サービスセクターが堅調に推移しました。

為替市場では米ドルが対円で上昇しました。2023年7月に日銀の金融政策が修正されるとの見方が強まった局面において米ドル／円下落の動きが見られたものの、米国債金利の上昇に伴う日米の金利差拡大を背景に、ドル／円は上値を試す展開が作成期を通じて続きました。

当ファンドのポートフォリオ

（2023年5月18日～2023年11月17日）

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）>

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）」および「シュロージャー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））」を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に維持しました。なお、「シュロージャー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））」については、実質組入外貨建資産に対し、当ファンドにて為替ヘッジを行いました。

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

マザーファンドへの投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として、様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。また、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。当作成期においては、国別でインドなどの投資比率を引き上げた一方、中国などの投資比率を引き下げました。業種別では、金融などの投資比率を引き上げた一方、不動産などの投資比率を引き下げました。

○シュロージャー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））

日本を除くアジア企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）に投資を行い、信託財産の着実な成長を目的として運用を行いました。また、外貨建資産への投資については、為替ヘッジを行いませんでした。当作成期におきましては、セクター別では一般消費財・サービス、情報技術、資本財・サービスセクターの組入比率を高位とし、国別では中国、台湾、インドを中心とした組入れとしました。

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）>

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」および「シュロージャー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））」を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に維持しました。

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

マザーファンドへの投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として、様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。また、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行いませんでした。当作成期においては、国別でインドなどの投資比率を引き上げた一方、中国などの投資比率を引き下げました。業種別では、金融などの投資比率を引き上げた一方、不動産などの投資比率を引き下げました。

○シュロージャー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））

前述をご参照ください。

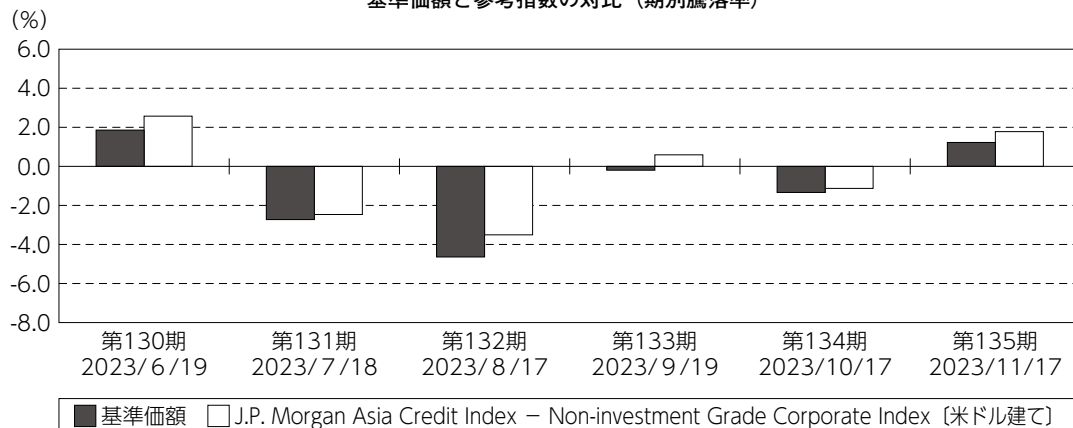
当ファンドのベンチマークとの差異

(2023年5月18日～2023年11月17日)

【為替ヘッジあり】

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当作成期間における分配金も考慮した当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数である「J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]」を3.5%下回りました。

基準価額と参考指数の対比 (期別騰落率)



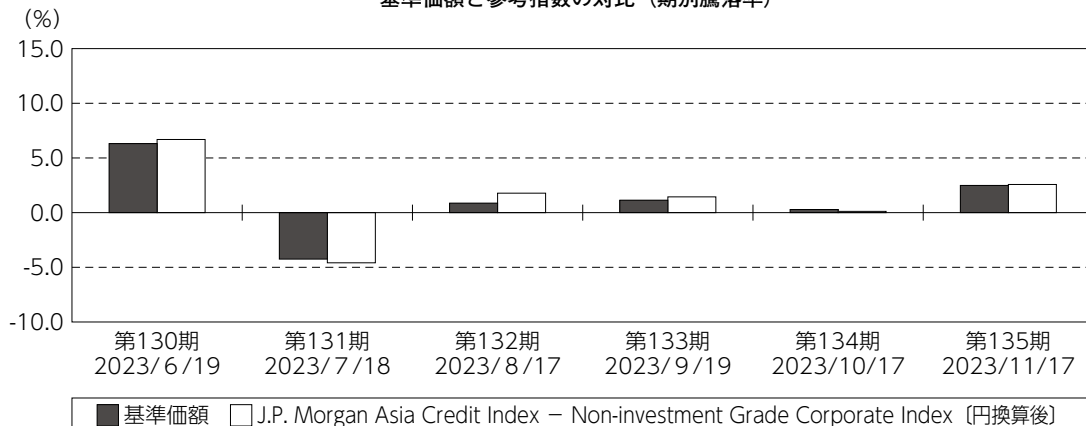
(注) 基準価額の騰落率は分配金 (税引前) 込みです。

(注) 参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て] です。

【為替ヘッジなし】

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当作成期間における分配金も考慮した当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数である「J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]」を1.2%下回りました。

基準価額と参考指数の対比 (期別騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金 (税引前) 込みです。

(注) 参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後] です。

分配金

（2023年5月18日～2023年11月17日）

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）>

当ファンドの分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。当作成期間は、每期1万口当たり20円（税引前）、合計120円（税引前）の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項 目	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期
	2023年5月18日～ 2023年6月19日	2023年6月20日～ 2023年7月18日	2023年7月19日～ 2023年8月17日	2023年8月18日～ 2023年9月19日	2023年9月20日～ 2023年10月17日	2023年10月18日～ 2023年11月17日
当期分配金	20	20	20	20	20	20
(対基準価額比率)	0.405%	0.418%	0.440%	0.443%	0.451%	0.448%
当期の収益	20	18	16	19	14	17
当期の収益以外	—	1	3	0	5	2
翌期繰越分配対象額	347	346	343	342	337	334

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）>

当ファンドの分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。当作成期間は、每期1万口当たり20円（税引前）、合計120円（税引前）の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項 目	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期
	2023年5月18日～ 2023年6月19日	2023年6月20日～ 2023年7月18日	2023年7月19日～ 2023年8月17日	2023年8月18日～ 2023年9月19日	2023年9月20日～ 2023年10月17日	2023年10月18日～ 2023年11月17日
当期分配金	20	20	20	20	20	20
(対基準価額比率)	0.276%	0.289%	0.288%	0.285%	0.285%	0.279%
当期の収益	20	20	20	20	20	20
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	583	590	599	611	614	623

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

＜アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）＞

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）」と「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て）」）を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に保つことを基本とします。なお、「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て）」）については、実質組入外貨建資産に対し、当ファンドにて為替ヘッジを行います。

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

マザーファンドへの投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。なお、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指します。

○シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））

日本を除くアジア企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）に投資を行い、信託財産の着実な成長を目的として運用を行います。なお、外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジは行いません。

＜アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）＞

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」と「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て）」）を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に保つことを基本とします。

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

マザーファンドへの投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。なお、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行いません。

○シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））

前述をご参照ください。

【為替ヘッジあり】

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年 5 月18日～2023年11月17日)

項 目	第130期～第135期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	26 (10) (15) (1)	0.570 (0.221) (0.332) (0.017)	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (監 査 費 用) (そ の 他)	0 (0) (0)	0.008 (0.007) (0.001)	(b) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用等
合 計	26	0.578	
作成期間中の平均基準価額は、4,608円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

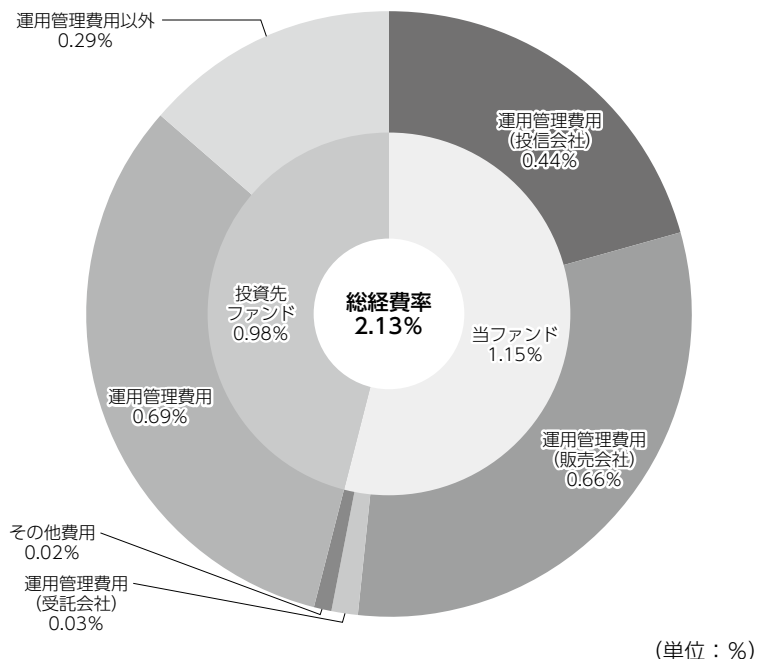
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.13%です。



総経費率 (①+②+③)	2.13
①当ファンドの費用の比率	1.15
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.69
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.29

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2023年5月18日～2023年11月17日）

投資信託証券

銘柄		第 130 期 ～ 第 135 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）	101,264,286	51,000	113,529,942	57,000
	合 計	101,264,286	51,000	113,529,942	57,000
外国	アメリカ		千米ドル		千米ドル
	シュローダー・インターナショナル・ セレクション・ファンドーアジアCB （Cクラス（米ドル建て））	—	—	1,206	196
	小 計	—	—	1,206	196

（注）金額は受渡代金。

（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2023年5月18日～2023年11月17日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2023年11月17日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第 129 期 末	第 135 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）				千円	%
	1,203,372,852	1,191,107,196	568,991	86.1	
合 計	1,203,372,852	1,191,107,196	568,991	86.1	

（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘柄	第 129 期 末	第 135 期 末			
	口 数	口 数	評 価 額		比 率
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)	口	口	千米ドル	千円	%
シュローダー・インターナショナル・セクション・ファンド-アジアCB (Cクラス (米ドル建て))	4,267	3,061	503	75,849	11.5
合 計	4,267	3,061	503	75,849	11.5

(注) 邦貨換算金額は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年11月17日現在)

項 目	第 135 期 末
	評 価 額 比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 %
投 資 証 券	568,991 84.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	75,849 11.2
投 資 信 託 財 産 総 額	31,576 4.7
	676,416 100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 作成期間末における外貨建純資産（77,658千円）の投資信託財産総額（676,416千円）に対する比率は11.5%です。

(注) 外貨建資産は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル=150.76円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第130期末	第131期末	第132期末	第133期末	第134期末	第135期末
	2023年6月19日現在	2023年7月18日現在	2023年8月17日現在	2023年9月19日現在	2023年10月17日現在	2023年11月17日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	864,511,514	820,556,285	756,947,678	748,003,131	746,674,881	749,515,304
コール・ローン等	22,042,825	24,365,473	25,864,762	27,253,115	23,008,131	20,521,326
投資信託受益証券(評価額)	671,658,598	631,421,390	574,821,846	570,201,473	572,374,716	568,991,907
投資証券(評価額)	89,423,128	84,723,071	78,926,645	77,896,290	77,751,662	75,849,816
未収入金	81,386,963	80,046,351	77,334,425	72,652,253	73,540,372	84,152,255
(B) 負債	86,963,833	86,404,054	81,087,805	77,260,374	77,894,331	88,421,754
未払金	83,023,342	78,683,539	77,436,207	73,246,836	73,853,259	73,098,992
未払収益分配金	3,163,606	3,083,315	2,989,941	2,986,186	3,031,420	2,974,121
未払解約金	—	3,955,201	—	332,926	421,990	11,703,503
未払信託報酬	767,781	674,000	653,903	686,290	580,742	637,620
未払利息	29	29	32	30	23	19
その他未払費用	9,075	7,970	7,722	8,106	6,897	7,499
(C) 純資産総額(A－B)	777,547,681	734,152,231	675,859,873	670,742,757	668,780,550	661,093,550
元本	1,581,803,209	1,541,657,974	1,494,970,932	1,493,093,353	1,515,710,018	1,487,060,657
次期繰越損益金	△ 804,255,528	△ 807,505,743	△ 819,111,059	△ 822,350,596	△ 846,929,468	△ 825,967,107
(D) 受益権総口数	1,581,803,209口	1,541,657,974口	1,494,970,932口	1,493,093,353口	1,515,710,018口	1,487,060,657口
1万口当たり基準価額(C/D)	4,916円	4,762円	4,521円	4,492円	4,412円	4,446円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第130期804,255,528円、第131期807,505,743円、第132期819,111,059円、第133期822,350,596円、第134期846,929,468円、第135期825,967,107円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、第130期0.4916円、第131期0.4762円、第132期0.4521円、第133期0.4492円、第134期0.4412円、第135期0.4446円です。

(注) 当ファンドの第130期首元本額は1,530,844,025円、第130～135期中追加設定元本額は106,367,102円、第130～135期中一部解約元本額は150,150,470円です。

○損益の状況

項 目	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期
	2023年5月18日～ 2023年6月19日	2023年6月20日～ 2023年7月18日	2023年7月19日～ 2023年8月17日	2023年8月18日～ 2023年9月19日	2023年9月20日～ 2023年10月17日	2023年10月18日～ 2023年11月17日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	3,794,006	3,541,371	3,197,931	3,551,810	2,797,468	2,747,129
受取配当金	3,794,779	3,541,988	3,198,720	3,552,762	2,798,172	2,747,609
支払利息	△ 773	△ 617	△ 789	△ 952	△ 704	△ 480
(B) 有価証券売買損益	11,500,841	△ 23,460,398	△ 35,590,442	△ 4,140,961	△ 11,168,254	5,807,593
売買益	16,921,288	3,409,349	4,731,366	2,899,911	1,641,901	7,303,299
売買損	△ 5,420,447	△ 26,869,747	△ 40,321,808	△ 7,040,872	△ 12,810,155	△ 1,495,706
(C) 信託報酬等	△ 776,898	△ 682,047	△ 667,632	△ 694,475	△ 587,700	△ 645,171
(D) 当期繰損益金 (A + B + C)	14,517,949	△ 20,601,074	△ 33,060,143	△ 1,283,626	△ 8,958,486	7,909,551
(E) 前期繰越損益金	△ 416,818,189	△ 394,414,676	△ 402,492,882	△ 437,985,756	△ 439,389,831	△ 442,826,671
(F) 追加信託差損益金	△ 398,791,682	△ 389,406,678	△ 380,568,093	△ 380,095,028	△ 395,549,731	△ 388,075,866
(配当等相当額)	(34,637,889)	(33,795,181)	(32,907,816)	(32,866,698)	(33,759,961)	(33,121,975)
(売買損益相当額)	(△ 433,429,571)	(△ 423,201,859)	(△ 413,475,909)	(△ 412,961,726)	(△ 429,309,692)	(△ 421,197,841)
(G) 計 (D + E + F)	△ 801,091,922	△ 804,422,428	△ 816,121,118	△ 819,364,410	△ 843,898,048	△ 822,992,986
(H) 収益分配金	△ 3,163,606	△ 3,083,315	△ 2,989,941	△ 2,986,186	△ 3,031,420	△ 2,974,121
次期繰越損益金 (G + H)	△ 804,255,528	△ 807,505,743	△ 819,111,059	△ 822,350,596	△ 846,929,468	△ 825,967,107
追加信託差損益金	△ 398,791,682	△ 389,406,678	△ 380,568,093	△ 380,095,028	△ 395,549,731	△ 388,075,866
(配当等相当額)	(34,637,889)	(33,795,181)	(32,907,816)	(32,866,698)	(33,759,961)	(33,121,975)
(売買損益相当額)	(△ 433,429,571)	(△ 423,201,859)	(△ 413,475,909)	(△ 412,961,726)	(△ 429,309,692)	(△ 421,197,841)
分配準備積立金	20,330,391	19,591,244	18,453,802	18,303,159	17,370,022	16,627,394
繰越損益金	△ 425,794,237	△ 437,690,309	△ 456,996,768	△ 460,558,727	△ 468,749,759	△ 454,518,635

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期
(a) 配当等収益(費用控除後)	3,601,258円	2,859,324円	2,530,299円	2,857,335円	2,209,768円	2,539,965円
(b) 有価証券等損益額 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	34,637,889円	33,795,181円	32,907,816円	32,866,698円	33,759,961円	33,121,975円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	19,892,739円	19,815,235円	18,913,444円	18,432,010円	18,191,674円	17,061,550円
分配対象収益(a + b + c + d)	58,131,886円	56,469,740円	54,351,559円	54,156,043円	54,161,403円	52,723,490円
分配対象収益(1万円当たり)	367円	366円	363円	362円	357円	354円
分配金額	3,163,606円	3,083,315円	2,989,941円	2,986,186円	3,031,420円	2,974,121円
分配金額(1万円当たり)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未取配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未取利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額（翌期に繰り越す損益金の合計額）です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それらに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

○分配金のお知らせ

	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期
1 万口当たり分配金（税引前）	20円	20円	20円	20円	20円	20円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。					
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店					

<お知らせ>

- ・ S B I 岡三アセットマネジメント株式会社への商号変更等に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。（実施日：2023年7月1日）

【為替ヘッジなし】

○ 1 万口当たりの費用明細

（2023年 5 月18日～2023年11月17日）

項 目	第130期～第135期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	40 (15) (23) (1)	0.570 (0.221) (0.332) (0.017)	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (監 査 費 用) (そ の 他)	0 (0) (0)	0.007 (0.007) (0.000)	(b) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託支払手数料等
合 計	40	0.577	
作成期間中の平均基準価額は、6,994円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

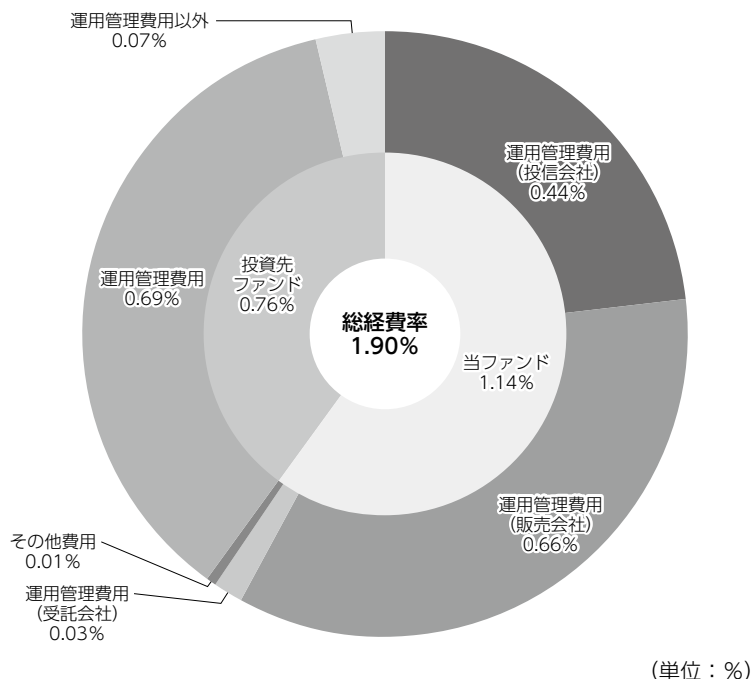
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.90%です。



総経費率 (①+②+③)	1.90
①当ファンドの費用の比率	1.14
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.69
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.07

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2023年5月18日～2023年11月17日）

投資信託証券

銘柄		第 130 期 ～ 第 135 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	口 31,826,862	千円 35,000	口 518,504,563	千円 566,000
	合 計	31,826,862	35,000	518,504,563	566,000
外国	アメリカ	口	千米ドル	口	千米ドル
	シュローダー・インターナショナル・ セレクション・ファンドーアジアCB （Cクラス（米ドル建て））	—	—	9,686	1,582
	小 計	—	—	9,686	1,582

（注）金額は受渡代金。

（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2023年5月18日～2023年11月17日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2023年11月17日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第 129 期 末	第 135 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）		口	口	千円	%
	7,078,919,165	6,592,241,464	7,311,455	86.0	
合 計	7,078,919,165	6,592,241,464	7,311,455	86.0	

（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘柄	第 129 期 末		第 135 期 末		比 率
	口 数	口 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ) シュローダー・インターナショナル・ セレクション・ファンド-アジア C B (Cクラス (米ドル建て))	49,334	39,648	6,516 千米ドル	982,447 千円	11.6 %
合 計	49,334	39,648	6,516	982,447	11.6

(注) 邦貨換算金額は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年11月17日現在)

項 目	第 135 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	7,311,455 千円	85.5 %
投 資 証 券	982,447	11.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	253,561	3.0
投 資 信 託 財 産 総 額	8,547,463	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 作成期間末における外貨建純資産（989,231千円）の投資信託財産総額（8,547,463千円）に対する比率は11.6%です。

(注) 外貨建資産は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル=150.76円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第130期末	第131期末	第132期末	第133期末	第134期末	第135期末
	2023年6月19日現在	2023年7月18日現在	2023年8月17日現在	2023年9月19日現在	2023年10月17日現在	2023年11月17日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	9,364,843,904	8,744,930,354	8,815,231,402	8,765,866,995	8,612,039,864	8,547,463,376
コール・ローン等	249,205,027	291,060,056	342,410,819	299,089,734	278,070,312	246,776,452
投資信託受益証券(評価額)	7,990,838,480	7,441,158,361	7,454,270,069	7,462,634,488	7,331,641,513	7,311,455,007
投資証券(評価額)	1,124,800,397	1,012,711,937	1,004,633,964	1,004,142,773	987,372,139	982,447,717
未収入金	—	—	13,916,550	—	14,955,900	6,784,200
(B) 負債	51,502,041	65,797,617	80,079,388	43,111,713	68,157,498	45,294,229
未払金	—	—	—	—	14,954,230	—
未払収益分配金	25,792,578	25,174,843	25,193,198	24,945,197	24,432,583	23,788,211
未払解約金	16,429,679	32,378,875	46,666,781	9,188,315	21,178,883	13,293,396
未払信託報酬	9,171,146	8,147,079	8,122,920	8,872,945	7,502,617	8,116,768
未払利息	328	357	434	335	265	238
その他未払費用	108,310	96,463	96,055	104,921	88,920	95,616
(C) 純資産総額(A－B)	9,313,341,863	8,679,132,737	8,735,152,014	8,722,755,282	8,543,882,366	8,502,169,147
元本	12,896,289,090	12,587,421,812	12,596,599,187	12,472,598,604	12,216,291,664	11,894,105,813
次期繰越損益金	△ 3,582,947,227	△ 3,908,289,075	△ 3,861,447,173	△ 3,749,843,322	△ 3,672,409,298	△ 3,391,936,666
(D) 受益権総口数	12,896,289,090口	12,587,421,812口	12,596,599,187口	12,472,598,604口	12,216,291,664口	11,894,105,813口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,222円	6,895円	6,935円	6,994円	6,994円	7,148円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第130期3,582,947,227円、第131期3,908,289,075円、第132期3,861,447,173円、第133期3,749,843,322円、第134期3,672,409,298円、第135期3,391,936,666円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、第130期0.7222円、第131期0.6895円、第132期0.6935円、第133期0.6994円、第134期0.6994円、第135期0.7148円です。

(注) 当ファンドの第130期首元本額は13,031,088,337円、第130～135期中追加設定元本額は384,094,670円、第130～135期中一部解約元本額は1,521,077,194円です。

○損益の状況

項 目	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期
	2023年5月18日～ 2023年6月19日	2023年6月20日～ 2023年7月18日	2023年7月19日～ 2023年8月17日	2023年8月18日～ 2023年9月19日	2023年9月20日～ 2023年10月17日	2023年10月18日～ 2023年11月17日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	41,369,572	42,132,174	39,262,657	43,528,270	35,450,116	34,914,867
受取配当金	41,378,162	42,139,067	39,271,823	43,540,211	35,457,752	34,920,585
支払利息	△ 8,590	△ 6,893	△ 9,166	△ 11,941	△ 7,636	△ 5,718
(B) 有価証券売買損益	521,147,270	△ 420,287,024	42,134,229	64,327,762	△ 3,368,555	179,831,973
売買益	522,663,702	3,824,948	54,212,997	65,153,440	13,397,922	180,679,286
売買損	△ 1,516,432	△ 424,111,972	△ 12,078,768	△ 825,678	△ 16,766,477	△ 847,313
(C) 信託報酬等	△ 9,280,119	△ 8,244,410	△ 8,219,785	△ 8,984,998	△ 7,592,259	△ 8,213,070
(D) 当期繰越損益金 (A + B + C)	553,236,723	△ 386,399,260	73,177,101	98,871,034	24,489,302	206,533,770
(E) 前期繰越損益金	△ 1,404,987,584	△ 855,065,981	△ 1,250,319,918	△ 1,178,726,032	△ 1,081,759,736	△ 1,050,071,712
(F) 追加信託差損益金	△ 2,705,403,788	△ 2,641,648,991	△ 2,659,111,158	△ 2,645,043,127	△ 2,590,706,281	△ 2,524,610,513
(配当等相当額)	(372,802,269)	(364,324,191)	(369,928,250)	(369,965,093)	(362,368,506)	(353,846,628)
(売買損益相当額)	(△ 3,078,206,057)	(△ 3,005,973,182)	(△ 3,029,039,408)	(△ 3,015,008,220)	(△ 2,953,074,787)	(△ 2,878,457,141)
(G) 計 (D + E + F)	△ 3,557,154,649	△ 3,883,114,232	△ 3,836,253,975	△ 3,724,898,125	△ 3,647,976,715	△ 3,368,148,455
(H) 収益分配金	△ 25,792,578	△ 25,174,843	△ 25,193,198	△ 24,945,197	△ 24,432,583	△ 23,788,211
次期繰越損益金 (G + H)	△ 3,582,947,227	△ 3,908,289,075	△ 3,861,447,173	△ 3,749,843,322	△ 3,672,409,298	△ 3,391,936,666
追加信託差損益金	△ 2,705,403,788	△ 2,641,648,991	△ 2,659,111,158	△ 2,645,043,127	△ 2,590,706,281	△ 2,524,610,513
(配当等相当額)	(372,802,269)	(364,324,191)	(369,928,250)	(369,965,093)	(362,368,506)	(353,846,628)
(売買損益相当額)	(△ 3,078,206,057)	(△ 3,005,973,182)	(△ 3,029,039,408)	(△ 3,015,008,220)	(△ 2,953,074,787)	(△ 2,878,457,141)
分配準備積立金	380,008,791	379,590,112	385,023,221	392,804,334	388,473,154	387,496,139
繰越損益金	△ 1,257,552,230	△ 1,646,230,196	△ 1,587,359,236	△ 1,497,604,529	△ 1,470,176,171	△ 1,254,822,292

(注) 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期
(a) 配当等収益(費用控除後)	40,687,483円	33,887,764円	35,297,433円	39,901,925円	27,857,857円	33,579,422円
(b) 有価証券等損益額 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	372,802,269円	364,324,191円	369,928,250円	369,965,093円	362,368,506円	353,846,628円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	365,113,886円	370,877,191円	374,918,986円	377,847,606円	385,047,880円	377,704,928円
分配対象収益 (a + b + c + d)	778,603,638円	769,089,146円	780,144,669円	787,714,624円	775,274,243円	765,130,978円
分配対象収益 (1万口当たり)	603円	610円	619円	631円	634円	643円
分配金額	25,792,578円	25,174,843円	25,193,198円	24,945,197円	24,432,583円	23,788,211円
分配金額 (1万口当たり)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

○分配金のお知らせ

	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期
1万口当たり分配金（税引前）	20円	20円	20円	20円	20円	20円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。					
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店					

<お知らせ>

- ・SBI 岡三アセットマネジメント株式会社への商号変更等に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。（実施日：2023年7月1日）

アジア・ハイ・イールド債券ファンド (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用) 運用報告書(全体版)

第138期(決算日:2023年6月9日) 第141期(決算日:2023年9月11日)
第139期(決算日:2023年7月10日) 第142期(決算日:2023年10月10日)
第140期(決算日:2023年8月9日) 第143期(決算日:2023年11月9日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「アジア・ハイ・イールド債券ファンド(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)」は、去る11月9日に第143期の決算を行いました。
当ファンドはアジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的とします。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当該投資信託の概要と仕組み

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	無期限	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じ、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつこの投資信託にかかる信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。	
主要投資 (運用)対象	当ファンド	GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	アジア諸国 ^{※1} の高利回り社債 ^{※2} および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。 <small>※1アジア諸国とは、運用委託先がそれに該当すると判断する国(日本を除きます。)をいいます。 ※2高利回り社債とは、当該社債の格付けが、BB+格(S&P社による格付け)またはBa1格(ムーディーズ社による格付け)以下のものをいいます。</small>
組入制限および 運用方法	当ファンド	ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。外貨建資産については、為替ヘッジを行うことにより、為替変動リスクを抑えます。株式への実質投資割合は、純資産総額の30%以下とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
	マザーファンド	アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象として運用を行います。米ドル建ての債券に主として投資します。また、建値がアジア諸国の現地通貨である債券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%を上限とします。株式への投資割合は、純資産総額の30%以下とします。また、外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。為替ヘッジは行いません。
分配方針	決算日(原則毎月9日)に基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

(注)当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注)「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

<お問い合わせ先>

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

ホームページアドレス am.jpmorgan.com/jp

TEL 03-6736-2350 (受付時間は営業日の午前9時~午後5時)

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6432 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号 東京ビルディング

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落					
	円		円		%	%	%	百万円	
114期(2021年6月9日)	7,671		38		0.2	94.1	—	956	
115期(2021年7月9日)	7,581		37	△	0.7	95.0	—	945	
116期(2021年8月10日)	7,494		38	△	0.6	92.7	—	919	
117期(2021年9月9日)	7,509		35		0.7	95.0	—	904	
118期(2021年10月11日)	6,999		37	△	6.3	96.3	—	843	
119期(2021年11月9日)	6,590		34	△	5.4	96.9	—	738	
120期(2021年12月9日)	6,757		33		3.0	94.6	—	757	
121期(2022年1月11日)	6,602		35	△	1.8	93.0	—	770	
122期(2022年2月9日)	6,430		29	△	2.2	93.5	—	756	
123期(2022年3月9日)	5,997		29	△	6.3	94.7	—	727	
124期(2022年4月11日)	6,236		35		4.6	102.5	—	754	
125期(2022年5月9日)	6,122		29	△	1.4	99.9	—	737	
126期(2022年6月9日)	6,000		29	△	1.5	97.9	—	702	
127期(2022年7月11日)	5,570		31	△	6.7	94.3	—	670	
128期(2022年8月9日)	5,510		25	△	0.6	90.9	—	655	
129期(2022年9月9日)	5,585		28		1.9	99.2	—	671	
130期(2022年10月11日)	5,395		27	△	2.9	93.3	—	658	
131期(2022年11月9日)	5,021		24	△	6.5	90.9	—	626	
132期(2022年12月9日)	5,508		23		10.2	88.9	—	701	
133期(2023年1月10日)	5,718		40		4.5	91.7	—	727	
134期(2023年2月9日)	5,780		26		1.5	94.1	—	722	
135期(2023年3月9日)	5,673		28	△	1.4	99.7	—	704	
136期(2023年4月10日)	5,529		30	△	2.0	92.4	—	680	
137期(2023年5月9日)	5,379		28	△	2.2	98.8	—	657	
138期(2023年6月9日)	5,269		30	△	1.5	99.0	—	667	
139期(2023年7月10日)	5,097		29	△	2.7	97.8	—	625	
140期(2023年8月9日)	4,981		27	△	1.7	92.2	—	590	
141期(2023年9月11日)	4,825		30	△	2.5	97.5	—	571	
142期(2023年10月10日)	4,735		23	△	1.4	95.3	—	578	
143期(2023年11月9日)	4,740		23		0.6	99.8	—	573	

(注)基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注)債券先物比率は買建比率－売建比率です。

(注)当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマーク・参考ベンチマークは記載しておりません(以下同)。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第138期	(期 首) 2023年5月9日	円 5,379	% —		% 98.8		% —
	5月末	5,200	△3.3		98.5		—
	(期 末) 2023年6月9日	5,299	△1.5		99.0		—
第139期	(期 首) 2023年6月9日	5,269	—		99.0		—
	6月末	5,253	△0.3		98.7		—
	(期 末) 2023年7月10日	5,126	△2.7		97.8		—
第140期	(期 首) 2023年7月10日	5,097	—		97.8		—
	7月末	5,099	0.0		92.9		—
	(期 末) 2023年8月9日	5,008	△1.7		92.2		—
第141期	(期 首) 2023年8月9日	4,981	—		92.2		—
	8月末	4,795	△3.7		94.8		—
	(期 末) 2023年9月11日	4,855	△2.5		97.5		—
第142期	(期 首) 2023年9月11日	4,825	—		97.5		—
	9月末	4,767	△1.2		95.9		—
	(期 末) 2023年10月10日	4,758	△1.4		95.3		—
第143期	(期 首) 2023年10月10日	4,735	—		95.3		—
	10月末	4,678	△1.2		95.7		—
	(期 末) 2023年11月9日	4,763	0.6		99.8		—

(注) 期末基準価額は当該期の分配金込み、期首の基準価額は分配金落後です。また騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

投資環境

◎アジア・ハイ・イールド債券市場

アジア・ハイ・イールド債券市場は下落しました。

- ◆作成期首はFRB(米連邦準備制度理事会)高官による追加利上げを示唆する発言や債務上限問題の協議が難航したことなどを背景に米国債利回りが上昇した中、アジア・ハイ・イールド債券市場も下落して始まりました。5月下旬以降も米国債利回りは上昇した一方、中国では経済指標の弱含みや不動産セクターを巡る懸念が高まった中、経済支援策として中国人民銀行は政策金利の引き下げを実施しました。このような環境下、アジア・ハイ・イールド債券市場は6月中旬にかけて上昇しました。
- ◆6月中旬以降は、中国政府による政策の緩和や支援により経済安定化の兆しが見られたことなどから投資家心理が改善し、市場が上昇する場面もあったものの、米国債利回りが引き続き上昇した中、中国における不動産開発企業の利払い不履行などが重石となり、アジア・ハイ・イールド債券市場は概ね下落基調で推移しました。しかし、11月に入るとFRBの追加利上げ観測の後退から米国債利回りが急低下した状況下、作成期末にかけてアジア・ハイ・イールド債券市場は上昇しました。

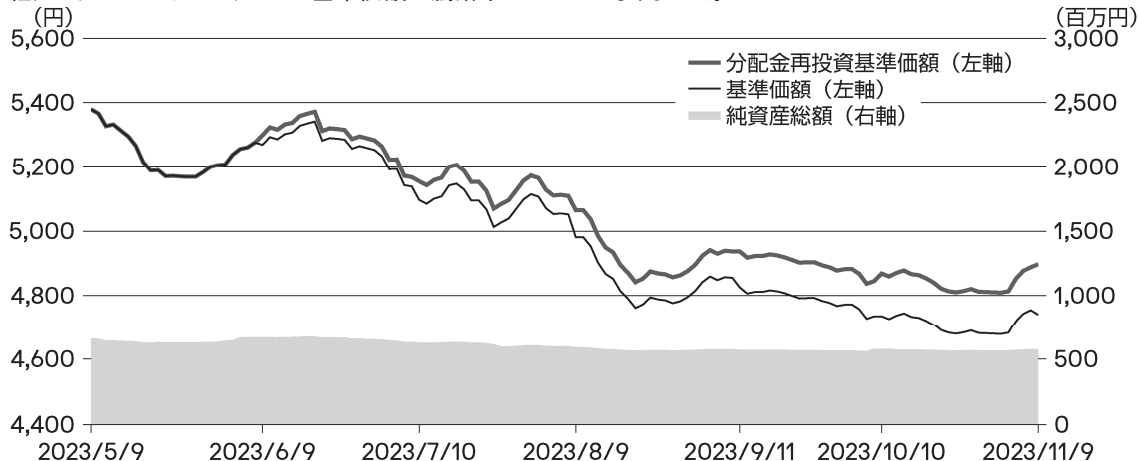
* 市場の動向は、J.P. Morgan Asia Credit Index (JACI) Non-Investment Grade Corporate(米ドルベース)を使用しています。同指数はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

運用経過の説明

◎基準価額等の推移

○当ファンド:基準価額(税引前分配金再投資)の騰落率は-9.0%となりました。

○組入ファンド:マザーファンドの基準価額の騰落率は+5.2%となりました。



(注) 基準価額は、信託報酬控除後です。分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後のもので、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです(以下同じ)。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません(以下同じ)。

(注) 分配金再投資基準価額はグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

◎基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れた結果、マザーファンドにおいて、保有債券の価格下落などはマイナスに寄与したものの、米ドルが対円で上昇したことや保有債券の利金収入などがプラスに寄与し、基準価額を押し上げました。当ファンドにおいては、為替市場で米ドルが対円で上昇したことから為替ヘッジがマイナスに寄与し、基準価額を押し下げました。

◎ポートフォリオについて

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れました。

○マザーファンド

様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。当作成期中は、国別でインドなどの投資比率を引き上げた一方、中国などの投資比率を引き下げました。業種別では、金融などの投資比率を引き上げた一方、不動産などの投資比率を引き下げました。

◎分配金

基準価額水準、市況動向等を勘案し、1万口当たりの分配金は当作成期合計で162円(税込)としました。留保益の運用については、委託会社の判断に基づき元本部分と同一の運用を行います。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆中国では、緩和的な金融政策と積極的な財政政策が維持され、中国政府は住宅市場の安定化を図りつつ需要に改善が見られなければ追加的な支援策を講じると見えています。中国不動産セクターに関しては新発債の投資機会を慎重に見極めつつ、今後の動向を注視しています。同セクターでは個別銘柄選択を通じて、住宅需要が弱含む局面にも耐え得ると考える発行体に対するエクスポージャーを一定程度維持することで、相対的に魅力的なキャリーを享受する方針であり、経済支援策によって恩恵を受けると考えられる投資機会に注目しています。
- ◆アジア経済は拡大を続けており、クレジット市場は景気後退への耐性を維持すると考えていますが、今後グローバル経済の減速による悪影響が見込まれます。
- ◆引き続き、地政学的な不透明感から市場の変動性が高まるリスクについて十分留意しながら、慎重な業種・銘柄選択を行い、今後も保守的な投資姿勢を継続する方針です。

◎今後の運用方針

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○マザーファンド

アジア各国(日本を除く)の企業が発行する高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2023年5月10日～2023年11月9日)

項 目	第138期～第143期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 18	% 0.354	(a) 信託報酬 = [当作成期中の平均基準価額] × 信託報酬率
(投 信 会 社)	(16)	(0.332)	投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(販 売 会 社)	(0)	(0.006)	販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.017)	受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(b) そ の 他 費 用	8	0.151	(b) その他費用 = $\frac{[当作成期中のその他費用]}{[当作成期中の平均受益権口数]}$
(保 管 費 用)	(7)	(0.139)	保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.011)	監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	その他 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	26	0.505	
当作成期中の平均基準価額は、4,965円です。			

(注) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2023年5月10日～2023年11月9日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第138期～第143期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券	19,295	52,542	65,809	179,780

(注) 単位未満は切捨てです。

○利害関係人との取引状況等

(2023年5月10日～2023年11月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2023年5月10日～2023年11月9日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2023年5月10日～2023年11月9日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2023年11月9日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第137期末		第143期末		評 価 額
	口 数	千口	口 数	千口	
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券	253,932		207,418		587,760

(注)口数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注)株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

○投資信託財産の構成

(2023年11月9日現在)

項 目	第143期末	
	評 価 額	比 率
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券	587,760	99.7
コール・ローン等、その他	2,046	0.3
投資信託財産総額	589,806	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

(注)アジア・ハイ・イールド債券マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(7,854,738千円)の投資信託財産総額(7,918,607千円)に対する比率は99.2%です。

(注)外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=151.08円、1ユーロ=161.69円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第138期末	第139期末	第140期末	第141期末	第142期末	第143期末
	2023年6月9日現在	2023年7月10日現在	2023年8月9日現在	2023年9月11日現在	2023年10月10日現在	2023年11月9日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,393,198,629	2,740,472,453	1,200,815,471	1,196,271,726	2,385,367,426	1,177,122,773
アジア・ハイ・イールド債券マ ザーファンド受益証券(評価額)	697,944,884	647,319,563	596,949,880	597,701,487	589,219,412	587,760,627
未収入金	695,253,745	2,093,152,890	603,865,591	598,570,239	1,796,148,014	589,362,146
(B) 負債	725,845,656	2,115,292,627	610,734,331	624,674,283	1,806,405,087	603,581,990
未払金	721,653,976	2,111,331,187	607,170,241	620,744,292	1,803,265,271	600,459,794
未払収益分配金	3,799,674	3,556,958	3,198,720	3,554,133	2,812,417	2,783,217
未払信託報酬	380,137	392,234	354,309	364,480	317,487	328,714
その他未払費用	11,869	12,248	11,061	11,378	9,912	10,265
(C) 純資産総額(A-B)	667,352,973	625,179,826	590,081,140	571,597,443	578,962,339	573,540,783
元本	1,266,558,018	1,226,537,277	1,184,711,143	1,184,711,143	1,222,790,263	1,210,094,537
次期繰越損益金	△ 599,205,045	△ 601,357,451	△ 594,630,003	△ 613,113,700	△ 643,827,924	△ 636,553,754
(D) 受益権総口数	1,266,558,018口	1,226,537,277口	1,184,711,143口	1,184,711,143口	1,222,790,263口	1,210,094,537口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,269円	5,097円	4,981円	4,825円	4,735円	4,740円

<注記事項>

期首元本額	1,222,008,708円	1,266,558,018円	1,226,537,277円	1,184,711,143円	1,184,711,143円	1,222,790,263円
期中追加設定元本額	63,185,166円	0円	0円	0円	38,079,120円	0円
期中一部解約元本額	18,635,856円	40,020,741円	41,826,134円	0円	0円	12,695,726円
各期末における未払信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。						
未払受益者報酬	17,819円	18,386円	16,607円	17,085円	14,884円	15,410円
未払委託者報酬	362,318円	373,848円	337,702円	347,395円	302,603円	313,304円

○損益の状況

項 目	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期
	2023年5月10日～ 2023年6月9日	2023年6月10日～ 2023年7月10日	2023年7月11日～ 2023年8月9日	2023年8月10日～ 2023年9月11日	2023年9月12日～ 2023年10月10日	2023年10月11日～ 2023年11月9日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	△ 8,481,112	△ 17,125,038	△ 10,108,702	△ 14,421,631	△ 7,370,355	3,865,847
売買益	25,911,706	5,689,119	27,220,212	10,405,876	3,292,081	27,391,621
売買損	△ 34,392,818	△ 22,814,157	△ 37,328,914	△ 24,827,507	△ 10,662,436	△ 23,525,774
(B) 信託報酬等	△ 640,737	△ 404,482	△ 472,124	△ 507,933	△ 452,332	△ 492,856
(C) 当期損益金(A+B)	△ 9,121,849	△ 17,529,520	△ 10,580,826	△ 14,929,564	△ 7,822,687	3,372,991
(D) 前期繰越損益金	△367,393,736	△367,387,020	△374,753,720	△387,919,097	△405,592,830	△411,300,417
(E) 追加信託差損益金	△218,889,786	△212,883,953	△206,096,737	△206,710,906	△227,599,990	△225,843,111
(配当等相当額)	(19,024,156)	(17,572,313)	(16,500,700)	(15,886,531)	(15,561,174)	(14,823,414)
(売買損益相当額)	(△237,913,942)	(△230,456,266)	(△222,597,437)	(△222,597,437)	(△243,161,164)	(△240,666,525)
(F) 計(C+D+E)	△595,405,371	△597,800,493	△591,431,283	△609,559,567	△641,015,507	△633,770,537
(G) 収益分配金	△ 3,799,674	△ 3,556,958	△ 3,198,720	△ 3,554,133	△ 2,812,417	△ 2,783,217
次期繰越損益金(F+G)	△599,205,045	△601,357,451	△594,630,003	△613,113,700	△643,827,924	△636,553,754
追加信託差損益金	△219,830,294	△213,373,007	△206,710,906	△207,520,870	△228,212,475	△226,236,713
(配当等相当額)	(18,145,692)	(17,083,259)	(15,886,531)	(15,076,567)	(14,978,929)	(14,429,812)
(売買損益相当額)	(△237,975,986)	(△230,456,266)	(△222,597,437)	(△222,597,437)	(△243,191,404)	(△240,666,525)
繰越損益金	△379,374,751	△387,984,444	△387,919,097	△405,592,830	△415,615,449	△410,317,041

(注) 損益の状況の中で**(A)有価証券売買損益**は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で**(B)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で**(E)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第138期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,859,166円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(19,086,200円)より分配対象収益は21,945,366円(10,000口当たり173円)であり、うち3,799,674円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

(注) 第139期計算期間末における費用控除後の配当等収益(3,067,904円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(17,572,313円)より分配対象収益は20,640,217円(10,000口当たり168円)であり、うち3,556,958円(10,000口当たり29円)を分配金額としております。

(注) 第140期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,584,551円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(16,500,700円)より分配対象収益は19,085,251円(10,000口当たり161円)であり、うち3,198,720円(10,000口当たり27円)を分配金額としております。

(注) 第141期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,744,169円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(15,886,531円)より分配対象収益は18,630,700円(10,000口当たり157円)であり、うち3,554,133円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

(注) 第142期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,199,932円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(15,591,414円)より分配対象収益は17,791,346円(10,000口当たり145円)であり、うち2,812,417円(10,000口当たり23円)を分配金額としております。

(注) 第143期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,389,615円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(14,823,414円)より分配対象収益は17,213,029円(10,000口当たり142円)であり、うち2,783,217円(10,000口当たり23円)を分配金額としております。

(注) 各期における信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期
受託者報酬	17,819円	18,386円	16,607円	17,085円	14,884円	15,410円
委託者報酬	362,318円	373,848円	337,702円	347,395円	302,603円	313,304円

○分配金のお知らせ

	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期
1万口当たり分配金(税込み)	30円	29円	27円	30円	23円	23円

アジア・ハイ・イールド債券ファンド (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用) 運用報告書(全体版)

第138期(決算日:2023年6月9日) 第141期(決算日:2023年9月11日)
第139期(決算日:2023年7月10日) 第142期(決算日:2023年10月10日)
第140期(決算日:2023年8月9日) 第143期(決算日:2023年11月9日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「アジア・ハイ・イールド債券ファンド(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)」は、去る11月9日に第143期の決算を行いました。
当ファンドはアジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的とします。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当該投資信託の概要と仕組み

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じ、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつこの投資信託にかかる信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。	
主要投資 (運用)対象	当ファンド	GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	アジア諸国 ^{※1} の高利回り社債 ^{※2} および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。 <small>※1アジア諸国とは、運用委託先がそれに該当すると判断する国(日本を除きます。)をいいます。 ※2高利回り社債とは、当該社債の格付けが、BB+格(S&P社による格付け)またはBa1格(ムーディーズ社による格付け)以下のものをいいます。</small>
組入制限および 運用方法	当ファンド	ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。為替ヘッジは行いません。株式への実質投資割合は、純資産総額の30%以下とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
	マザーファンド	アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象として運用を行います。米ドル建ての債券に主として投資します。また、建値がアジア諸国の現地通貨である債券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%を上限とします。株式への投資割合は、純資産総額の30%以下とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。為替ヘッジは行いません。
配分方針	決算日(原則毎月9日)に基準価額水準、市況動向等を勘案して配分を行います。ただし、必ず配分を行うものではありません。	

(注)当報告書における比率は、表示期末満四捨五入です。

(注)「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

〈お問い合わせ先〉

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

ホームページアドレス am.jpmorgan.com/jp

TEL 03-6736-2350 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6432 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号 東京ビルディング

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落					
	円		円		%	%	%	百万円	
114期(2021年6月9日)	11,766		58		0.8	93.8	—	11,467	
115期(2021年7月9日)	11,681		56	△	0.2	94.6	—	11,077	
116期(2021年8月10日)	11,597		58	△	0.2	93.1	—	10,832	
117期(2021年9月9日)	11,612		53		0.6	94.5	—	10,716	
118期(2021年10月11日)	11,040		56	△	4.4	94.2	—	9,998	
119期(2021年11月9日)	10,502		53	△	4.4	95.0	—	9,061	
120期(2021年12月9日)	10,821		53		3.5	94.6	—	9,207	
121期(2022年1月11日)	10,724		56	△	0.4	91.7	—	9,125	
122期(2022年2月9日)	10,466		48	△	2.0	93.8	—	8,717	
123期(2022年3月9日)	9,800		46	△	5.9	93.9	—	7,949	
124期(2022年4月11日)	10,927		56		12.1	94.9	—	8,722	
125期(2022年5月9日)	11,301		49		3.9	94.1	—	8,762	
126期(2022年6月9日)	11,396		53		1.3	94.9	—	8,550	
127期(2022年7月11日)	10,771		57	△	5.0	91.5	—	7,966	
128期(2022年8月9日)	10,571		48	△	1.4	91.3	—	7,893	
129期(2022年9月9日)	11,446		53		8.8	91.8	—	8,629	
130期(2022年10月11日)	11,249		55	△	1.2	91.9	—	8,309	
131期(2022年11月9日)	10,524		49	△	6.0	90.0	—	7,908	
132期(2022年12月9日)	10,954		48		4.5	94.3	—	8,219	
133期(2023年1月10日)	11,019		78		1.3	95.0	—	8,134	
134期(2023年2月9日)	11,179		50		1.9	95.7	—	8,202	
135期(2023年3月9日)	11,473		53		3.1	95.4	—	8,326	
136期(2023年4月10日)	10,862		60	△	4.8	94.3	—	7,754	
137期(2023年5月9日)	10,842		54		0.3	95.5	—	7,725	
138期(2023年6月9日)	10,980		59		1.8	95.2	—	7,722	
139期(2023年7月10日)	10,947		61		0.3	95.0	—	7,586	
140期(2023年8月9日)	10,813		57	△	0.7	91.7	—	7,492	
141期(2023年9月11日)	10,796		63		0.4	93.9	—	7,468	
142期(2023年10月10日)	10,768		52		0.2	94.2	—	7,357	
143期(2023年11月9日)	11,012		53		2.8	97.9	—	7,271	

(注)基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注)債券先物比率は買建比率-売建比率です。

(注)当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマーク・参考ベンチマークは記載しておりません(以下同)。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
			騰	落			
第138期	(期 首) 2023年5月9日	円 10,842		% —	% 95.5	% —	% —
	5月末	10,872		0.3	94.2	—	—
	(期 末) 2023年6月9日	11,039		1.8	95.2	—	—
第139期	(期 首) 2023年6月9日	10,980		—	95.2	—	—
	6月末	11,448		4.3	94.6	—	—
	(期 末) 2023年7月10日	11,008		0.3	95.0	—	—
第140期	(期 首) 2023年7月10日	10,947		—	95.0	—	—
	7月末	10,865		△0.7	94.1	—	—
	(期 末) 2023年8月9日	10,870		△0.7	91.7	—	—
第141期	(期 首) 2023年8月9日	10,813		—	91.7	—	—
	8月末	10,654		△1.5	91.9	—	—
	(期 末) 2023年9月11日	10,859		0.4	93.9	—	—
第142期	(期 首) 2023年9月11日	10,796		—	93.9	—	—
	9月末	10,892		0.9	94.2	—	—
	(期 末) 2023年10月10日	10,820		0.2	94.2	—	—
第143期	(期 首) 2023年10月10日	10,768		—	94.2	—	—
	10月末	10,744		△0.2	95.0	—	—
	(期 末) 2023年11月9日	11,065		2.8	97.9	—	—

(注) 期末基準価額は当該期の分配金込み、期首の基準価額は分配金落後です。また騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

投資環境

◎アジア・ハイ・イールド債券市場

アジア・ハイ・イールド債券市場は下落しました。

- ◆作成期首はFRB(米連邦準備制度理事会)高官による追加利上げを示唆する発言や債務上限問題の協議が難航したことなどを背景に米国債利回りが上昇した中、アジア・ハイ・イールド債券市場も下落して始まりました。5月下旬以降も米国債利回りは上昇した一方、中国では経済指標の弱含みや不動産セクターを巡る懸念が高まった中、経済支援策として中国人民銀行は政策金利の引き下げを実施しました。このような環境下、アジア・ハイ・イールド債券市場は6月中旬にかけて上昇しました。
- ◆6月中旬以降は、中国政府による政策の緩和や支援により経済安定化の兆しが見られたことなどから投資家心理が改善し、市場が上昇する場面もあったものの、米国債利回りが引き続き上昇した中、中国における不動産開発企業の利払い不履行などが重石となり、アジア・ハイ・イールド債券市場は概ね下落基調で推移しました。しかし、11月に入るとFRBの追加利上げ観測の後退から米国債利回りが急低下した状況下、作成期末にかけてアジア・ハイ・イールド債券市場は上昇しました。

* 市場の動向は、J.P. Morgan Asia Credit Index (JACI) Non-Investment Grade Corporate(米ドルベース)を使用しています。同指数はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

◎為替市況

為替市場では、米ドルが対円で上昇しました。

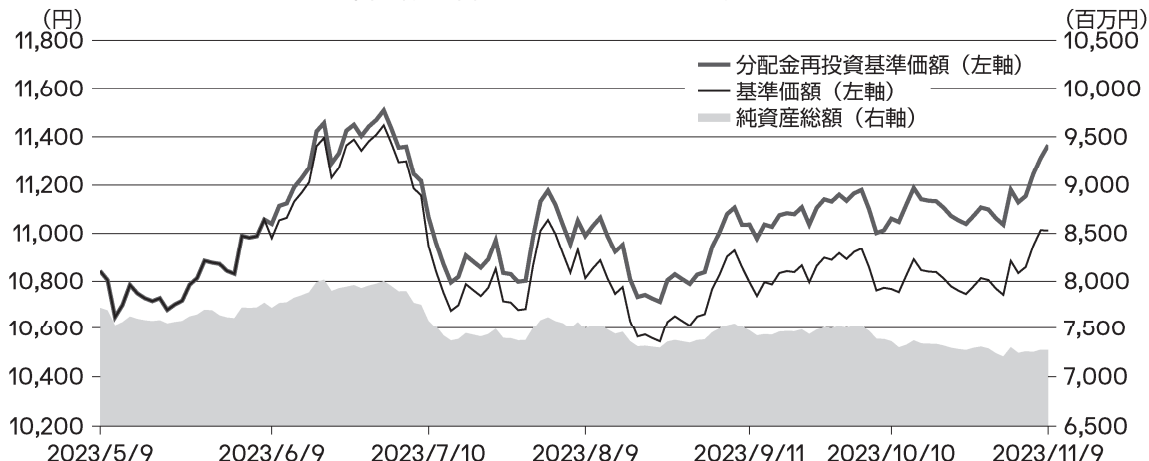
- ◆堅調な米経済指標の発表やFRB議長による追加利上げを示唆する発言のほか、日銀総裁が金融緩和の継続を示したことなどを背景に、米ドルは対円で上昇しました。

運用経過の説明

◎基準価額等の推移

○当ファンド: 基準価額(税引前分配金再投資)の騰落率は+4.8%となりました。

○組入ファンド: マザーファンドの基準価額の騰落率は+5.2%となりました。



(注) 基準価額は、信託報酬控除後です。分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後のもので、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです(以下同)。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません(以下同)。

(注) 分配金再投資基準価額はグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

◎基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れた結果、マザーファンドにおいて、保有債券の価格下落などはマイナスに寄与したものの、米ドルが対円で上昇したことや保有債券の利金収入などがプラスに寄与し、基準価額を押し上げました。

◎ポートフォリオについて

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れました。

○マザーファンド

様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。当作成期中は、国別でインドなどの投資比率を引き上げた一方、中国などの投資比率を引き下げました。業種別では、金融などの投資比率を引き上げた一方、不動産などの投資比率を引き下げました。

◎分配金

基準価額水準、市況動向等を勘案し、1万口当たりの分配金は当作成期合計で345円(税込)としました。留保益の運用については、委託会社の判断に基づき元本部分と同一の運用を行います。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆中国では、緩和的な金融政策と積極的な財政政策が維持され、中国政府は住宅市場の安定化を図りつつ需要に改善が見られなければ追加的な支援策を講じると見えています。中国不動産セクターに関しては新発債の投資機会を慎重に見極めつつ、今後の動向を注視しています。同セクターでは個別銘柄選択を通じて、住宅需要が弱含む局面にも耐え得ると考える発行体に対するエクスポージャーを一定程度維持することで、相対的に魅力的なキャリーを享受する方針であり、経済支援策によって恩恵を受けると考えられる投資機会に注目しています。
- ◆アジア経済は拡大を続けており、クレジット市場は景気後退への耐性を維持すると考えていますが、今後グローバル経済の減速による悪影響が見込まれます。
- ◆引き続き、地政学的な不透明感から市場の変動性が高まるリスクについて十分留意しながら、慎重な業種・銘柄選択を行い、今後も保守的な投資姿勢を継続する方針です。

◎今後の運用方針

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○マザーファンド

アジア各国(日本を除く)の企業が発行する高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2023年5月10日～2023年11月9日)

項 目	第138期～第143期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 39	% 0.354	(a) 信託報酬 = [当作成期中の平均基準価額] × 信託報酬率
(投 信 会 社)	(36)	(0.332)	投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(販 売 会 社)	(1)	(0.006)	販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.017)	受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(b) そ の 他 費 用	2	0.022	(b) その他費用 = $\frac{[当作成期中のその他費用]}{[当作成期中の平均受益権口数]}$
(保 管 費 用)	(1)	(0.011)	保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.011)	監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	41	0.376	
当作成期中の平均基準価額は、10,912円です。			

(注) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2023年5月10日～2023年11月9日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第138期～第143期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券	千口 12,650	千円 35,000	千口 316,933	千円 872,493

(注) 単位未満は切捨てです。

○利害関係人との取引状況等

(2023年5月10日～2023年11月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2023年5月10日～2023年11月9日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2023年5月10日～2023年11月9日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2023年11月9日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第137期末		第143期末	
	口 数	口 数	口 数	評 価 額
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券	千口 2,884,239	千口 2,579,956	千円 7,310,823	

(注)口数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注)株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

○投資信託財産の構成

(2023年11月9日現在)

項 目	第143期末	
	評 価 額	比 率
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券	千円 7,310,823	% 99.7
コール・ローン等、その他	20,000	0.3
投資信託財産総額	7,330,823	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

(注)アジア・ハイ・イールド債券マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(7,854,738千円)の投資信託財産総額(7,918,607千円)に対する比率は99.2%です。

(注)外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=151.08円、1ユーロ=161.69円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第138期末	第139期末	第140期末	第141期末	第142期末	第143期末
	2023年6月9日現在	2023年7月10日現在	2023年8月9日現在	2023年9月11日現在	2023年10月10日現在	2023年11月9日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	7,768,685,423	7,657,248,220	7,536,831,931	7,516,591,774	7,426,576,590	7,330,823,691
アジア・ハイ・イールド債券マ ザーファンド受益証券(評価額)	7,768,685,423	7,633,248,220	7,536,831,931	7,516,591,774	7,397,576,592	7,310,823,691
未収入金	—	24,000,000	—	—	28,999,998	20,000,000
(B) 負債	46,189,985	71,118,730	43,936,943	48,439,182	68,820,015	59,334,751
未払収益分配金	41,494,408	42,272,452	39,497,878	43,580,086	35,532,542	34,996,498
未払解約金	—	24,000,000	—	—	28,999,998	20,000,000
未払信託報酬	4,553,297	4,699,430	4,304,558	4,711,861	4,157,561	4,206,799
その他未払費用	142,280	146,848	134,507	147,235	129,914	131,454
(C) 純資産総額(A-B)	7,722,495,438	7,586,129,490	7,492,894,988	7,468,152,592	7,357,756,575	7,271,488,940
元本	7,032,950,608	6,929,910,318	6,929,452,336	6,917,474,081	6,833,181,322	6,603,112,999
次期繰越損益金	689,544,830	656,219,172	563,442,652	550,678,511	524,575,253	668,375,941
(D) 受益権総口数	7,032,950,608口	6,929,910,318口	6,929,452,336口	6,917,474,081口	6,833,181,322口	6,603,112,999口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,980円	10,947円	10,813円	10,796円	10,768円	11,012円

<注記事項>

期首元本額	7,125,194,038円	7,032,950,608円	6,929,910,318円	6,929,452,336円	6,917,474,081円	6,833,181,322円
期中追加設定元本額	0円	0円	31,826,862円	0円	0円	0円
期中一部解約元本額	92,243,430円	103,040,290円	32,284,844円	11,978,255円	84,292,759円	230,068,323円
各期末における未払信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。						
未払受益者報酬	213,438円	220,287円	201,776円	220,868円	194,887円	197,195円
未払委託者報酬	4,339,859円	4,479,143円	4,102,782円	4,490,993円	3,962,674円	4,009,604円

○損益の状況

項 目	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期
	2023年5月10日～ 2023年6月9日	2023年6月10日～ 2023年7月10日	2023年7月11日～ 2023年8月9日	2023年8月10日～ 2023年9月11日	2023年9月12日～ 2023年10月10日	2023年10月11日～ 2023年11月9日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	143,278,394	23,895,613	△ 48,955,410	36,649,025	20,426,970	200,797,592
売買益	143,606,056	26,752,780	342,150	36,696,788	20,804,169	202,115,615
売買損	△ 327,662	△ 2,857,167	△ 49,297,560	△ 47,763	△ 377,199	△ 1,318,023
(B) 信託報酬等	△ 4,695,577	△ 4,846,278	△ 4,439,065	△ 4,859,096	△ 4,287,475	△ 4,338,253
(C) 当期損益金(A+B)	138,582,817	19,049,335	△ 53,394,475	31,789,929	16,139,495	196,459,339
(D) 前期繰越損益金	△1,672,695,157	△1,549,879,026	△1,559,622,789	△1,644,197,277	△1,628,359,224	△1,586,651,709
(E) 追加信託差損益金	2,265,151,578	2,229,321,915	2,215,957,794	2,206,665,945	2,172,327,524	2,093,564,809
(配当等相当額)	(3,317,670,748)	(3,266,419,994)	(3,260,024,093)	(3,248,978,501)	(3,201,939,136)	(3,088,509,979)
(売買損益相当額)	(△1,052,519,170)	(△1,037,098,679)	(△1,044,066,299)	(△1,042,312,556)	(△1,029,611,612)	(△ 994,945,170)
(F) 計(C+D+E)	731,039,238	698,491,624	602,940,530	594,258,597	560,107,795	703,372,439
(G) 収益分配金	△ 41,494,408	△ 42,272,452	△ 39,497,878	△ 43,580,086	△ 35,532,542	△ 34,996,498
次期繰越損益金(F+G)	689,544,830	656,219,172	563,442,652	550,678,511	524,575,253	668,375,941
追加信託差損益金	2,262,468,814	2,223,142,208	2,210,487,059	2,199,124,628	2,166,509,979	2,092,001,793
(配当等相当額)	(3,314,987,984)	(3,260,240,887)	(3,254,604,508)	(3,241,437,184)	(3,196,121,591)	(3,086,946,963)
(売買損益相当額)	(△1,052,519,170)	(△1,037,098,679)	(△1,044,117,449)	(△1,042,312,556)	(△1,029,611,612)	(△ 994,945,170)
繰越損益金	△1,572,923,984	△1,566,923,036	△1,647,044,407	△1,648,446,117	△1,641,934,726	△1,423,625,852

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第138期計算期間末における費用控除後の配当等収益(38,811,644円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(3,317,670,748円)より分配対象収益は3,356,482,392円(10,000口当たり4,772円)であり、うち41,494,408円(10,000口当たり59円)を分配金額としております。

(注) 第139期計算期間末における費用控除後の配当等収益(36,093,345円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(3,266,419,994円)より分配対象収益は3,302,513,339円(10,000口当たり4,765円)であり、うち42,272,452円(10,000口当たり61円)を分配金額としております。

(注) 第140期計算期間末における費用控除後の配当等収益(34,027,143円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(3,260,075,243円)より分配対象収益は3,294,102,386円(10,000口当たり4,753円)であり、うち39,497,878円(10,000口当たり57円)を分配金額としております。

(注) 第141期計算期間末における費用控除後の配当等収益(36,038,769円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(3,248,978,501円)より分配対象収益は3,285,017,270円(10,000口当たり4,748円)であり、うち43,580,086円(10,000口当たり63円)を分配金額としております。

(注) 第142期計算期間末における費用控除後の配当等収益(29,714,997円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(3,201,939,136円)より分配対象収益は3,231,654,133円(10,000口当たり4,729円)であり、うち35,532,542円(10,000口当たり52円)を分配金額としております。

(注) 第143期計算期間末における費用控除後の配当等収益(33,433,482円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(3,088,509,979円)より分配対象収益は3,121,943,461円(10,000口当たり4,727円)であり、うち34,996,498円(10,000口当たり53円)を分配金額としております。

(注) 各期における信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期
受託者報酬	213,438円	220,287円	201,776円	220,868円	194,887円	197,195円
委託者報酬	4,339,859円	4,479,143円	4,102,782円	4,490,993円	3,962,674円	4,009,604円

○分配金のお知らせ

	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期
1万口当たり分配金(税込み)	59円	61円	57円	63円	52円	53円

GIMアジア・ハイ・イールド 債券マザーファンド (適格機関投資家専用)

第 24 期 運用報告書

(決算日: 2023年11月9日)

(計算期間: 2023年5月10日～2023年11月9日)

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第24期の運用状況をご報告申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
運用方針	安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつこの投資信託にかかる信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。
主要運用対象	アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合は、純資産総額の30%以下とします。また、外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

(注) 当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注) GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)は「アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準 円	価 額		債 組 入 比 率 %	債 先 物 比 率 %	純 資 産 額 百万円
		騰 落	中 率 %			
20期(2021年11月9日)	23,627	△	7.4	94.5	—	9,870
21期(2022年5月9日)	26,260		11.1	93.6	—	9,591
22期(2022年11月9日)	25,257	△	3.8	89.5	—	8,586
23期(2023年5月9日)	26,934		6.6	95.0	—	8,452
24期(2023年11月9日)	28,337		5.2	97.4	—	7,898

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

(注) 当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマーク・参考ベンチマークは記載しておりません(以下同)。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 円	価 額		債 組 入 比 率 %	債 先 物 比 率 %	券 率 %
		騰 落	率 %			
(期首) 2023年5月9日	26,934			—	95.0	—
5月末	27,020			0.3	94.2	—
6月末	28,621			6.3	94.5	—
7月末	27,332			1.5	94.1	—
8月末	26,959			0.1	91.8	—
9月末	27,738			3.0	94.2	—
10月末	27,509			2.1	94.9	—
(期末) 2023年11月9日	28,337			5.2	97.4	—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

投資環境

◎アジア・ハイ・イールド債券市場

アジア・ハイ・イールド債券市場は下落しました。

- ◆期首はFRB(米連邦準備制度理事会)高官による追加利上げを示唆する発言や債務上限問題の協議が難航したことなどを背景に米国債利回りが上昇した中、アジア・ハイ・イールド債券市場も下落して始まりました。5月下旬以降も米国債利回りは上昇した一方、中国では経済指標の弱含みや不動産セクターを巡る懸念が高まった中、経済支援策として中国人民銀行は政策金利の引き下げを実施しました。このような環境下、アジア・ハイ・イールド債券市場は6月中旬にかけて上昇しました。
- ◆6月中旬以降は、中国政府による政策の緩和や支援により経済安定化の兆しが見られたことなどから投資家心理が改善し、市場が上昇する場面もあったものの、米国債利回りが引き続き上昇した中、中国における不動産開発企業の利払い不履行などが重石となり、アジア・ハイ・イールド債券市場は概ね下落基調で推移しました。しかし、11月に入るとFRBの追加利上げ観測の後退から米国債利回りが急低下した状況下、期末にかけてアジア・ハイ・イールド債券市場は上昇しました。

* 市場の動向は、J.P. Morgan Asia Credit Index (JACI) Non-Investment Grade Corporate (米ドルベース)を使用しています。同指数はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

◎為替市況

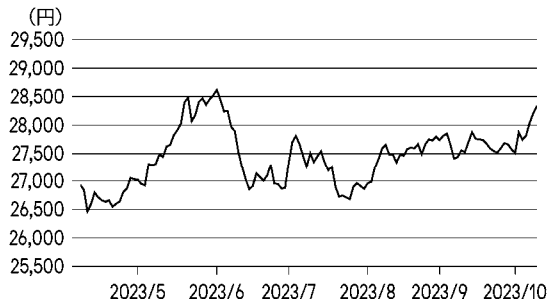
為替市場では、米ドルが対円で上昇しました。

- ◆堅調な米経済指標の発表やFRB議長による追加利上げを示唆する発言のほか、日銀総裁が金融緩和の継続を示したことなどを背景に、米ドルは対円で上昇しました。

運用経過の説明

◎基準価額の推移

基準価額の騰落率は+5.2%となりました。



◎基準価額の主な変動要因

保有債券の価格下落などはマイナスに寄与したものの、米ドルが対円で上昇したことや保有債券の利金収入などがプラスに寄与し、基準価額を押し上げました。

◎ポートフォリオについて

様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。期を通じて、当期中は、国別でインドなどの投資比率を引き上げた一方、中国などの投資比率を引き下げました。業種別では、金融などの投資比率を引き上げた一方、不動産などの投資比率を引き下げました。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆中国では、緩和的な金融政策と積極的な財政政策が維持され、中国政府は住宅市場の安定化を図りつつ需要に改善が見られなければ追加的な支援策を講じると見えています。中国不動産セクターに関しては新発債の投資機会を慎重に見極めつつ、今後の動向を注視しています。同セクターでは個別銘柄選択を通じて、住宅需要が弱含む局面にも耐え得ると考える発行体に対するエクスポージャーを一定程度維持することで、相対的に魅力的なキャリヤを享受する方針であり、経済支援策によって恩恵を受けると考えられる投資機会に注目しています。
- ◆アジア経済は拡大を続けており、クレジット市場は景気後退への耐性を維持すると考えていますが、今後グローバル経済の減速による悪影響が見込まれます。
- ◆引き続き、地政学的な不透明感から市場の変動性が高まるリスクについて十分留意しながら、慎重な業種・銘柄選択を行い、今後も保守的な投資姿勢を継続する方針です。

◎今後の運用方針

アジア各国(日本を除く)の企業が発行する高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2023年5月10日～2023年11月9日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) そ の 他 費 用	3	0.011
（ 保 管 費 用 ）	(3)	(0.011)
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)
合 計	3	0.011
期中の平均基準価額は、27,529円です。		

(注) 項目の概要については、前記当ファンドに投資している投資信託の運用報告書「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

(注) 各項目は簡便法により算出し、円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2023年5月10日～2023年11月9日)

公社債

		買付額		売付額	
		千米ドル		千米ドル	
外国	アメリカ	国債証券	5,086		4,144
		特殊債券	2,373		927
		社債券	12,691		16,272 (2,034)

(注)金額は受渡し代金です(経過利子分は含まれておりません)。なお、単位未満は切捨てです。

(注)社債には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注)下段に()がある場合は一部償還金または利金の額面への追加・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注)外国の内訳は、国、地域名または取引市場を記載しております。

○利害関係人との取引状況等

(2023年5月10日～2023年11月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2023年5月10日～2023年11月9日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2023年11月9日現在)

下記は、アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド全体(2,787,374千口)の内容です。

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	58,255	50,922	7,693,440	97.4	80.8	34.0	32.8	30.6
合 計	58,255	50,922	7,693,440	97.4	80.8	34.0	32.8	30.6

(注)邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注)額面・評価額の単位未満は切捨てです。

(注)評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注)債券の格付については、原則としてS&PまたはMoody'sが提供する格付を使用し、仕組み債等、格付の提供がなされていないものについては、委託会社による判断を基にしております。

なお、上記の格付機関が異なる格付を提供している場合は、低い方を採用しております。

(注)区分の内訳は、各証券の発行通貨の国、地域名または取引市場を記載しております。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	当 期 末				償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
		%	千米ドル	千米ドル	千円		
アメリカ	国債証券	MONGOL 3.5% JUL27 REGS	3.5	400	340	51,444	2027/7/7
		MONGOL 8.65% JAN28 REGS	8.65	200	201	30,417	2028/1/19
		US T-BILL 18JAN24	—	800	791	119,627	2024/1/18
特殊債券		BANKNEGARAINDONESIA VAR	4.3	800	659	99,577	—
		HKAA 1.625% FEB31 REGS	1.625	300	233	35,291	2031/2/4
		HUARONG FIN 3.25% EMTN	3.25	500	476	72,052	2024/11/13
		HUARONG FIN 3.875% EMTN	3.875	200	161	24,445	2029/11/13
		HUARONG FIN 4.625% EMTN	4.625	600	542	81,962	2026/6/3
		HUARONG FIN 5% EMTN	5.0	1,400	1,304	197,143	2025/11/19
		PELINDO 4.875% REGS	4.875	200	197	29,837	2024/10/1
普通社債券		ABJA INVESTMENT 5.45%	5.45	500	484	73,176	2028/1/24
		AXIS BANK VAR REGS	4.1	400	348	52,636	—
		BANGKOK BANK VAR REGS	3.733	400	332	50,274	2034/9/25
		BANGKOK BANK VAR REGS	5.0	200	188	28,447	—
		BANK TABUNGAN 4.2%	4.2	1,500	1,421	214,794	2025/1/23
		BHARTI VAR REGS	3.975	500	452	68,388	—
		BHARTI VAR REGS	5.65	1,100	1,072	161,991	—
		BK EAST ASIA VAR EMTN 4	5.825	1,800	1,412	213,359	—
		CAS CAPITAL VAR	4.0	1,500	1,188	179,600	—
		CENTRALPLAZADEV3.85%EMTN	3.85	400	324	48,995	2025/7/14
		CHAMPION PATH 4.85%	4.85	1,100	876	132,478	2028/1/27
		CHINA OIL&GAS 4.7%	4.7	800	625	94,499	2026/6/30
		CHONG HING BANK VAR EMTN	5.7	250	242	36,705	—
		CK HUTCHISON 3.375% REGS	3.375	500	339	51,347	2050/5/8
		ENNCLEANENERGY3.375%REGS	3.375	900	830	125,513	2026/5/12
		FRANSHION 4.25%	4.25	200	127	19,306	2029/7/23
		FWD GRP VAR EMTN	8.045	700	640	96,796	—
		FWD VAR 49	6.675	600	516	78,087	—
		GLOPM 4.2% VAR	4.2	700	647	97,823	—
		GMR HYDERABAD 4.25% REGS	4.25	600	532	80,502	2027/10/27
		GOHL CAPITAL 4.25%	4.25	400	371	56,189	2027/1/24
		GREENKO 3.85% REGS	3.85	370	333	50,420	2026/3/29
		GREENKO 4.3% REGS	4.3	185	160	24,272	2028/12/13
		GREENKO 5.5% REGS	5.5	700	669	101,182	2025/4/6
		GREENKO 5.95% REGS	5.95	800	747	112,989	2026/7/29
		GREENKO SOLAR 5.55% REGS	5.55	700	676	102,253	2025/1/29
		GREENTOWN CHINA 5.65%	5.65	500	387	58,560	2025/7/13
		HANWHA LIFE VAR REGS	3.379	600	536	81,026	2032/2/4
		HD FINANCE VAR	4.1	400	313	47,337	—
		HDFC BANK VAR REGS	3.7	700	610	92,195	—
	HPCL MITTAL ENERGY 5.25%	5.25	500	469	70,938	2027/4/28	
	INDIA GREEN 5.375% REGS	5.375	1,850	1,822	275,369	2024/4/29	
	INDIA GREEN POWE 4% REGS	4.0	1,600	1,394	210,656	2027/2/22	

銘柄	当	期 末				
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円	
普通社債券	INDIACLEANENERGY4.5%REGS	4.5	700	578	87,415	2027/4/18
	INDIKA ENERGY 8.25% REGS	8.25	1,800	1,780	268,985	2025/10/22
	JSW INFRAST 4.95% REGS	4.95	1,100	954	144,171	2029/1/21
	JSW STEEL 3.95% REGS	3.95	400	350	52,913	2027/4/5
	JSW STEEL 5.375%	5.375	1,100	1,071	161,840	2025/4/4
	KOOKMIN BANK 2.5% REGS	2.5	250	196	29,635	2030/11/4
	KRUNG THAI BANK VAR	4.4	1,300	1,169	176,687	—
	LISTRINDO 4.95% REGS	4.95	900	859	129,797	2026/9/14
	MEDCO BELL 6.375% REGS	6.375	300	282	42,698	2027/1/30
	MEDCO PLATINUM6.75% REGS	6.75	1,100	1,106	167,105	2025/1/30
	MELCO RESORTS 5.75% REGS	5.75	1,600	1,384	209,130	2028/7/21
	MGMCHINAHLDS 4.75% REGS	4.75	750	675	101,979	2027/2/1
	NBN 2.625% REGS	2.625	300	241	36,529	2031/5/5
	NWD FIN(BVI) VAR	4.125	1,300	704	106,462	—
	NWD MTN 4.125%	4.125	900	645	97,472	2029/7/18
	PERTAMINA GEO 5.15% REGS	5.15	200	194	29,375	2028/4/27
	PROSUS NV 3.832% REGS	3.832	200	110	16,621	2051/2/8
	PRUDENTIAL VAR 33 EMTN	2.95	1,100	904	136,677	2033/11/3
	PT ADARO 4.25% REGS	4.25	1,200	1,158	175,006	2024/10/31
	RIZAL COMMERCIAL BK VAR	6.5	1,300	1,181	178,564	—
	RKPF OVERSEAS 6.7%	6.7	600	410	61,999	2024/9/30
	SHUI ON DEV 5.5% 25	5.5	500	272	41,184	2025/3/3
	SHUI ON DEV 5.5% 26	5.5	200	88	13,331	2026/6/29
	SHUI ON DEV 6.15%	6.15	200	138	20,936	2024/8/24
	STD CHARTERED VAR REGS	6.0	900	853	128,947	—
	STUDIO CITY FIN 5% REGS	5.0	400	294	44,456	2029/1/15
	STUDIO CITY FIN 6% REGS	6.0	1,600	1,516	229,126	2025/7/15
	STUDIOCITY FIN 6.5% REGS	6.5	500	419	63,446	2028/1/15
	THAI OIL TRSRY 3.5% REGS	3.5	300	173	26,163	2049/10/17
	THAI OIL TRSRY 4.875% REG	4.875	200	153	23,232	2043/1/23
	TML HLDGS 5.5%	5.5	500	493	74,493	2024/6/3
	VANKE REAL 3.15% EMTN	3.15	200	164	24,927	2025/5/12
	VANKE REAL 3.975% EMTN	3.975	300	193	29,199	2027/11/9
	WEIBO 3.5%	3.5	200	196	29,653	2024/7/5
	WEST CHINA CEMENT 4.95%	4.95	300	204	30,853	2026/7/8
	WYNN MACAU 4.875% REGS	4.875	200	195	29,466	2024/10/1
	WYNN MACAU 5.5% REGS	5.5	1,000	937	141,583	2026/1/15
	WYNN MACAU 5.625% REGS	5.625	1,900	1,648	249,046	2028/8/26
	YANLORD LAND 6.8%	6.8	450	418	63,173	2024/2/27
	YUNDA HOLDING2.25%	2.25	350	315	47,688	2025/8/19
	ZHONGSHENG 3%	3.0	300	274	41,537	2026/1/13
合 計		—	—	—	7,693,440	—

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨てです。なお、表示単位未満の場合は小数で記載しております。

(注) 株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

(注) 銘柄の内訳は、各証券の発行通貨の国・地域名または取引市場を記載しております。

(注) 償還年月日が—と表示されている銘柄は、永久債です。

○投資信託財産の構成

(2023年11月9日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	7,693,440	97.2
コール・ローン等、その他	225,167	2.8
投資信託財産総額	7,918,607	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

(注) 当期末における外貨建純資産(7,854,738千円)の投資信託財産総額(7,918,607千円)に対する比率は99.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=151.08円、1ユーロ=161.69円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年11月9日現在)

○損益の状況

(2023年5月10日～2023年11月9日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	7,918,607,888
コール・ローン等	67,697,718
公社債(評価額)	7,693,440,956
未収入金	60,246,327
未収利息	94,493,486
前払費用	2,729,401
(B) 負債	20,000,000
未払解約金	20,000,000
(C) 純資産総額(A-B)	7,898,607,888
元本	2,787,374,923
次期繰越損益金	5,111,232,965
(D) 受益権総口数	2,787,374,923口
1万口当たり基準価額(C/D)	28,337円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	258,363,248
受取利息	255,168,658
その他収益金	3,195,541
支払利息	△ 951
(B) 有価証券売買損益	153,635,925
売買益	1,010,932,173
売買損	△ 857,296,248
(C) その他費用等	△ 916,238
(D) 当期損益金(A+B+C)	411,082,935
(E) 前期繰越損益金	5,314,085,634
(F) 追加信託差損益金	55,595,965
(G) 解約差損益金	△ 669,531,569
(H) 計(D+E+F+G)	5,111,232,965
次期繰越損益金(H)	5,111,232,965

<注記事項>

期首元本額	3,138,171,317円
期中追加設定元本額	31,946,585円
期中一部解約元本額	382,742,979円
元本の内訳	
アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)	2,579,956,838円
アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)	207,418,085円

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<参考情報>

シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB

<当ファンドの仕組みは次の通りです>

シェアクラス	Cクラス (米ドル建て)
ファンドの形態	ルクセンブルク籍米ドル建て外国投資法人
運用会社	シュローダー・インベストメント・マネジメント (スイス) AG
投資対象	ファンドの資産のうち少なくとも3分の2以上は、アジア (除く日本) 企業が発行する転換社債またはその他証券 (転換優先株、他社株転換可能債券など)
投資方針	主としてアジア (除く日本) 企業が発行する転換社債に投資を行い、3年から5年の期間でベンチマークを上回る運用を行うことを目指します。
投資態度	①ファンドは、資産の少なくとも3分の2以上をアジア (除く日本) 企業が発行する転換社債またはその他証券 (転換優先株、他社株転換可能債券など) に投資を行い、積極的に運用を行います。 ②ファンドは、アジア (除く日本) 企業の発行する、固定利付債券、変動利付債券、株式、株式関連証券への投資を行う場合があります。転換社債は通常、転換価格にて株式に転換できる債券です。運用目標は、債券投資の安定的な収益と相対的にボラティリティの低い特性を持ちながら、アジア (除く日本) の株式市場への投資収益を享受することです。
ベンチマーク	リフィニティブ・アジア (除く日本) CBインデックス (米ドルヘッジ)
主な投資制限	①ファンドは資産の50%を超えて投資適格未滿の格付けの証券に投資する可能性があります。 ②ファンドは資産の最大3分の1を転換社債以外の証券に、直接的、間接的に投資を行うことがあります。 ③ファンドはデリバティブを活用する場合があります。
申込手数料	ありません。
運用報酬等	純資産総額×年率0.75%

シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB

以下は、シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCBの監査済報告書の一部を、SBI岡三アセットマネジメントが翻訳したものです。SBI岡三アセットマネジメントは正確性、完全性を保証するものではありません。

連結費用明細表および純資産変動明細書

自 2022年1月1日 至 2022年12月31日

米ドル

期首純資産額	165,050,157
収益	
受取利息（源泉税控除）	1,186,961
預金利息	16,441
収益合計	1,203,402
費用	
運用報酬	1,075,358
事務管理報酬	228,771
年次税	54,368
預託費用	15,173
代行手数料	108,732
営業費用	50,530
費用合計	1,532,932
投資純損益	△ 329,530
実現損益	
売却取引	△ 12,551,381
為替予約取引	△ 4,110,759
外貨取引	223,516
実現純損益	△ 16,438,624
未実現損益	
投資有価証券	△ 8,434,887
為替予約取引	△ 565,327
外貨取引	△ 12,184
未実現純損益	△ 9,012,398
運用による純資産の増加／減少額	△ 25,780,552
追加金	38,785,854
解約金	△ 85,729,065
資本金の増減による純資産の増加／減少額	△ 46,943,211
期末純資産額	92,326,394

Schedule of Investments as at 31 December 2022

Schroder ISF Asian Convertible Bond

Portfolio of Investments

Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets	Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets
Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing					Universe Trek Ltd., Reg. S 0% 15/06/2026				
					USD 3,500,000 3,067,750 3.32				
Convertible Bonds									
					12,884,543 13.96				
Communication Services					Health Care				
Bharti Airtel Ltd., Reg. S 1.5% 17/02/2025	USD	4,483,000	5,917,560	6.41	Strategic International Group Ltd., Reg. S 0% 29/06/2025				
Kingsoft Corp. Ltd., Reg. S 0.625% 29/04/2025	HKD	41,000,000	5,541,464	6.00	EUR 915,000 1,001,689 1.08				
XD, Inc., Reg. S 1.25% 12/04/2026	USD	2,501,000	1,899,510	2.06	Sure First Ltd., Reg. S 2% 16/01/2025				
					USD 1,800,000 2,342,664 2.54				
					WuXi AppTec Co. Ltd., Reg. S 0% 17/09/2024				
					USD 400,000 507,400 0.55				
					3,851,753 4.17				
					13,358,534 14.47				
Consumer Discretionary					Industrials				
ANLLIAN Capital Ltd., Reg. S 0% 05/02/2025	EUR	5,200,000	6,505,498	7.04	Cathay Pacific Finance III Ltd., Reg. S 2.75% 05/02/2026				
Bosideng International Holdings Ltd., Reg. S 1% 17/12/2024	USD	1,500,000	1,552,500	1.68	HKD 32,000,000 4,434,813 4.81				
China Yuhua Education Corp. Ltd., Reg. S 0.9% 27/12/2024	HKD	21,000,000	1,950,067	2.11	CIMC Enric Holdings Ltd., Reg. S 0% 30/11/2026				
Meituan, Reg. S 0% 27/04/2027	USD	2,500,000	2,171,250	2.35	HKD 27,000,000 3,358,424 3.64				
Meituan, Reg. S 0% 27/04/2028	USD	5,700,000	4,807,950	5.21	Singapore Airlines Ltd., Reg. S 1.625% 03/12/2025				
Sail Vantage Ltd., Reg. S 0% 13/01/2027	HKD	9,000,000	978,675	1.06	SGD 4,500,000 3,548,745 3.84				
Vinpearl JSC, Reg. S 3.25% 21/09/2026	USD	2,000,000	1,475,000	1.60	Zhejiang Expressway Co. Ltd., Reg. S 0% 20/01/2026				
Zhongsheng Group Holdings Ltd., Reg. S 0% 21/05/2025	HKD	31,000,000	4,523,806	4.90	EUR 2,000,000 2,163,876 2.34				
					13,505,858 14.63				
					23,964,746 25.95				
Consumer Staples					Information Technology				
China Mengniu Dairy Co. Ltd., Reg. S 1.5% 24/06/2023	USD	500,000	489,000	0.53	Lenovo Group Ltd., Reg. S 3.375% 24/01/2024				
Zhou Hei Ya International Holdings Co. Ltd., Reg. S 1% 05/11/2025	HKD	6,000,000	748,240	0.81	USD 1,700,000 1,923,550 2.08				
					Lenovo Group Ltd., Reg. S 2.5% 26/08/2029				
					USD 3,098,000 3,028,295 3.27				
					Weimob Investment Ltd., Reg. S 0% 07/06/2026				
					USD 1,193,000 873,873 0.95				
					Win Semiconductors Corp., Reg. S 0% 14/01/2026				
					USD 1,200,000 1,017,660 1.10				
					Xero Investments Ltd., Reg. S 0% 02/12/2025				
					USD 876,000 698,172 0.76				
					Xiaomi Best Time International Ltd., Reg. S 0% 17/12/2027				
					USD 1,400,000 1,132,600 1.23				
					Yageo Corp., Reg. S 0% 26/05/2025				
					USD 1,000,000 1,023,500 1.11				
					Zhen Ding Technology Holding Ltd., Reg. S 0% 30/06/2025				
					USD 1,500,000 1,459,125 1.58				
					11,156,775 12.08				
Financials					Materials				
Citigroup Global Markets Funding Luxembourg SCA, Reg. S 0% 25/07/2024	HKD	15,000,000	1,847,518	2.00	China Hongqiao Group Ltd., Reg. S 5.25% 25/01/2026				
Eve Battery Investment Ltd., Reg. S 0.75% 22/11/2026	USD	2,850,000	2,369,775	2.57	USD 2,000,000 2,391,000 2.59				
Poseidon Finance 1 Ltd., Reg. S 0% 01/02/2025	USD	3,300,000	3,374,250	3.66	Taiwan Cement Corp., Reg. S 0% 07/12/2026				
Universe Trek Ltd., Reg. S 2.5% 08/07/2025	USD	2,250,000	2,225,250	2.41	USD 2,800,000 2,450,112 2.65				
					4,841,112 5.24				
Real Estate					ESR Group Ltd., Reg. S 1.5% 30/09/2025				
					USD 1,514,000 1,437,543 1.56				

The accompanying notes form an integral part of these financial statements.

Schedule of Investments as at 31 December 2022

Schroder ISF Asian Convertible Bond

Portfolio of Investments (continued)

Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets
No Va Land				
Investment Group Corp., Reg. S 5.25% 16/07/2026	USD	1,600,000	680,000	0.74
Vingroup JSC, Reg. S 3% 20/04/2026	USD	1,800,000	1,359,900	1.47
			3,477,443	3.77
Total Convertible Bonds			88,278,004	95.61
Total Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing				
			88,278,004	95.61
Transferable securities and money market instruments dealt in on another regulated market				
Convertible Bonds				
Communication Services				
Sea Ltd.				
2.375% 01/12/2025	USD	1,000,000	992,500	1.08
			992,500	1.08
Consumer Discretionary				
H World Group Ltd.				
3% 01/05/2026	USD	300,000	370,500	0.41
Li Auto, Inc.				
0.25% 01/05/2028	USD	200,000	198,200	0.21
			568,700	0.62
Industrials				
ZTO Express Cayman, Inc., 144A				
1.5% 01/09/2027	USD	500,000	529,750	0.57
			529,750	0.57
Information Technology				
GDS Holdings Ltd.				
2% 01/06/2025	USD	500,000	481,250	0.52
			481,250	0.52
Total Convertible Bonds			2,572,200	2.79
Total Transferable securities and money market instruments dealt in on another regulated market				
			2,572,200	2.79
Total Investments			90,850,204	98.40
Cash			3,009,708	3.26
Other assets/(liabilities)			(1,533,518)	(1.66)
Total Net Assets			92,326,394	100.00

The accompanying notes form an integral part of these financial statements.